

令和 7 年度主要施策に関する

要 望 書

令和 6 年10月

広島県内陸部振興対策協議会

令和7年度主要施策に関する要望

平素より、内陸部地域の振興、発展に特段のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

我々、4市4町が結集する広島県内陸部振興対策協議会は、昭和42年の設立以来、半世紀以上にわたり、内陸部地域の繁栄と発展を促進するため、調査・研究・提案など、積極的な活動を展開し、徐々にではありますが着実な成果を挙げてまいりました。

しかしながら、内陸部地域においては、人口減少、少子高齢化によって住民生活の基盤となる医療、福祉、教育、地域公共交通など、様々な分野で担い手不足が深刻化しており、将来に渡って住民の安全と安心が確保されるよう、持続可能な制度設計が不可欠となっております。

こうした中、「安心▷誇り▷挑戦ひろしまビジョン」に基づき、県民一人一人の安心の確保と、県民が誇りを持って夢や希望に挑戦できる社会の実現に向けた施策が進められており、将来を担う人材の育成や誰もが快適かつ安心して暮らせるまちづくりの推進に期待するところでございます。

当協議会といたしましては、県・市町が一体となってこのビジョンを推進するためにも、別項のとおり提案をいたしますので、一層のご理解をいただきますとともに、令和7年度施策及び予算編成において、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本要望事項は、いずれも提案市町のみならず本協議会の総意として要望するものであり、その趣旨をご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

令和6年10月

広島県内陸部振興対策協議会
会長 下 森 宏 昭

目 次

重点要望項目一覧	1
市町最優先提案資料	3
地域政策局	11
1 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	
2 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
3 その他の要望	
環境県民局	13
1 観光振興の推進及び支援策の充実	
2 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	
3 その他の要望	
健康福祉局	16
1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	
2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	
3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	
4 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	
5 その他の要望	
商工労働局	21
1 観光振興の推進及び支援策の充実	
2 その他の要望	

農林水産局	22
1 家畜伝染病対策を含む 2025 広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	
2 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	
3 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	
4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
5 その他の要望	
土木建築局	27
1 観光振興の推進及び支援策の充実	
2 中国自動車道の効果的な活用による地域振興	
3 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	
4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
5 その他の要望	
教育委員会	29
1 地域に根差した県立高等学校の存続を含めた教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	
2 広島県DX加速プランにおける全県的なDXの推進	
3 その他の要望	
警察本部	31
1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	
(別紙一覧表)	32
国道・県道・河川等要望箇所一覧	

広島県に対する重点要望 項目一覧

【市町最優先提案事業】

市町名	路線・河川名	
府中市	都市計画道路栗柄広谷線	一級河川「芦田川」及び一般国道 486 号
三次市	一般国道 183 号	一般国道 375 号
庄原市	一般河川「成羽川」	一般河川「西城川」
安芸高田市	高規格道路「東広島高田道路」	急傾斜地「貴船地区」
安芸太田町	一般国道 191 号	一般県道弁財天加計線
北広島町	主要地方道千代田八千代線	広域営農団地農道 芸北第 3 期
世羅町	一般国道 432 号	主要地方道甲山甲奴上市線
神石高原町	一般国道 182 号	主要地方道吉舎油木線

【重点要望】

I. 安心な暮らしの実現に向けて

- 1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保
- 2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援
- 3 総合的・計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化
- 4 地域に根差した県立高等学校の存続を含めた教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実
- 5 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進

II. 地域産業の振興に向けて

- 1 観光振興の推進及び支援策の充実
- 2 家畜伝染病対策を含む 2025 広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実
- 3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実
- 4 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実
- 5 広島県 DX 加速プランにおける全県的な DX の推進
- 6 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実
- 7 中国自動車道の効果的な活用による地域振興

Ⅲ. 生活基盤の充実に向けて

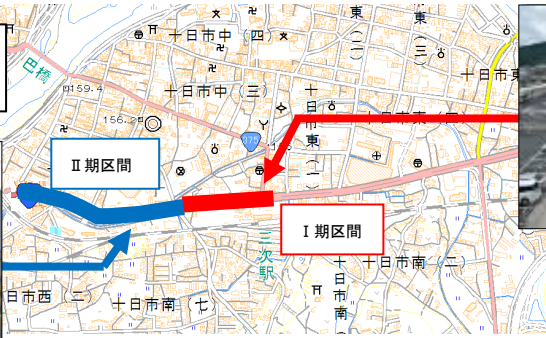
- 1 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化
- 2 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上
- 3 ＪＲを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化
- 4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化

【府中市】

要望箇所	府中南北道路（都市計画道路栗柄広谷線）府中市栗柄町～広谷町		
	【概要】 本路線は、市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道、国道2号、松永港などへ最短でアクセスする重要な幹線路線である。 本路線の道路改良により、流通の円滑化が図られるとともに車道と歩道の分離による小学生の通学や自転車通行の安全性の向上が期待される。	【ストック効果】 ・市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道福山西 IC 間、国道2号、松永港への交通快適性が大幅に向上する。 ・また、流通の円滑化により産業の活性化が図られ、市内から市外へ転出される方の歯止めとなる。 ・扇橋の架け替えにより現在の複雑な交差点が解消され、円滑な交通処理が可能となり、交通事故発生件数の減少が期待される。	
		【地元の声】 運送コストの軽減や通勤時間短縮など、地域経済発展のために南北道路の早期完成をお願いします。 （府中商工会議所要望書より）	
	府中南北道路「扇橋」の現況		

要望箇所	一級河川「芦田川」及び一般国道 486 号	
【概要】 本河川は、平成 10 年及び平成 30 年 7 月豪雨で氾濫し、国道の冠水や家屋の浸水被害が発生した。 河積の確保など治水安全度の向上を早期に図る必要がある。芦田川水系河川整備計画に基づく事業の早期完成をお願いするものである。 また、この区間の国道 486 号は無歩道区間であり、非常に危険な区域である。河川改修に伴い、国道の改良工事の早期完成を要望する。	【ストック効果】 ・浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・国道 486 号の河川改修区間の無歩道が解消され、安心して歩行者、自転車の通行が可能となる。 ・前原橋は、架設から今年で 60 年が経過し老朽化している。幅員が拡がれば、交通の安全性が向上する。	
	【地元の声】 浸水被害の軽減、国道 486 号の歩道整備、前原橋の幅員拡幅により安心してこの地域で暮らせることができるよう、早期の完成をお願いします。	
		
平成 30 年 7 月豪雨「芦田川」前原橋付近被災状況		

【三次市】

要望箇所	一般国道 183 号 三次市十日市中（三次拡幅）
【概要】 本路線は、三次市の中心市街地を通過する主要幹線道路であり、円滑な交通処理機能と快適な道路空間の確保とともに良好な市街地形成に寄与することが求められる。 三次市の中心市街地の形成のため、Ⅰ期区間 400m、Ⅱ期区間 600mの道路改良事業について、早期完成をお願いする。	令和 6 年度事業費 231 百万円 道路改良工事 【ストック効果】 三次市中心部における朝夕の通勤時間帯に発生する渋滞を解消し、国道 54 号及び中国縦貫自動車道三次 IC へのアクセス性向上を図る。 また、併せて歩行空間の整備を行うことで、安全安心な歩行空間を創造する。
Ⅱ期区間 三次警察署入口交差点付近 	 Ⅰ期区間 三次駅前周辺 

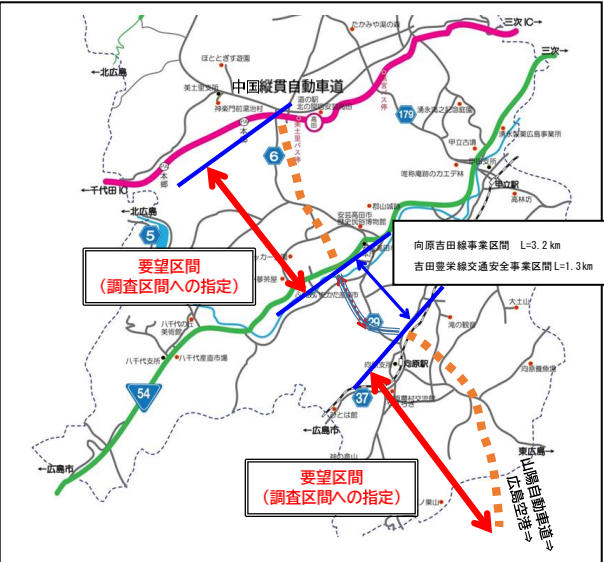
要望箇所	一般国道 375 号 三次市日下町～作木町香淀(引宇根工区)、十日市南		
①日下町～作木町香淀 【概要】 トンネル開通により安全性や交通の利便性が格段に向上している一方で、交通量の増加等により今まで以上に歩行者等の安全確保が重要となっているため歩道未整備区間の早期整備をお願いする。	令和 6 年度事業費 168 百万円 歩道及び法面工事 【ストック効果】 ・地元中学校通学路の安全確保 ・歩道整備により三次市中心部への通行が更に快適になる。	【トピックス】 地元中学校の通学路としても利用されている。歩行者の安全確保のためにも歩道未整備区間の早急な整備が必要である。	
 作木町引宇根地区		 十日市南	
②十日市南 【概要】 市内外の来訪者が頻繁に往来し、交通量が非常に多い区間である三次 IC から三次市街地間（十日市南）の早期歩道整備をお願いする。	令和 6 年度事業費 109.2 百万円 用地補償、用地買収 【ストック効果】 ・中国縦貫自動車道三次 IC と三次市街地を結ぶアクセス路線における歩行者の安全確保	【地元の声】 通学時には学生が通る箇所でもあり、安全性の確保のため歩道整備が必要と考える。 (地域住民保護者)	

【庄原市】

要望箇所	一級河川「成羽川」	庄原市東城町
【概要】 本河川は、庄原市東城町を縦断する河川であるが、平成 30 年 7 月の豪雨による氾濫で床上・床下浸水が多数発生している。特に、備中町・浜栄町・桜町地区は甚大な被害が発生しており、今後も、同様の豪雨による被害が懸念されるため、大橋から五反田橋の区間について早期の改修を要望する。		【ストック効果】 ・ 浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・ 増水時の橋梁の通行が確保されることにより、避難・防災活動の円滑が図られる。 ・ 地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規定住者の増加が期待される。
		【地元の声】 ・ 平成 30 年 7 月の豪雨により成羽川が氾濫し、多くの家屋が床上浸水になる等、甚大な被害が発生しました。今後も、大雨による災害が発生する危険にさらされています。 (平成 30 年 7 月 31 日 東城桜町上自治会要望)
		
庄原市東城町浜栄町地区		庄原市東城町桜町地区

要望箇所		一級河川「西城川」		庄原市西城町外	
【概要】 庄原市西城地域から庄原地域を縦断する河川である西城川は、平成 30 年 7 月の豪雨により氾濫し、多くの被害が発生している。また、令和 2 年 7 月豪雨でも冠水により、住家の床下浸水などの被害が発生しており、早期の河川改修を要望する。			【ストック効果】 ・ 浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 【要望区間】 ・ 庄原市本町～高町 ・ 庄原市西城町（可愛橋）～川西町		
					
庄原市川西町			庄原市宮内町		
【地元の声】 高町高取地区から川西町明賀地区に至る西城川において越水が多数発生し、水田等の農地の表土流失や土砂の流入等の被害が生じています。 (平成 30 年 7 月 16 日 高自治振興区要望)					

【安芸高田市】

要望箇所	高規格道路「東広島高田道路」 安芸高田市向原町、吉田町～美土里町
【概要】 安芸高田市を横断している中国縦貫自動車道の高田 IC と、東広島市の山陽自動車道の高屋 IC を連絡することにより、広島県西北部と東広島圏域との広域交流の推進、および県中央地区と広島空港を連絡するフライト軸としての機能強化が図られるため、東広島～向原間および吉田～美土里間の「調査区間」への早期指定を要望する。 【ストック効果】 ・地域間連携向上によるまちづくり支援 ・県中央域へのアクセス強化 ・道路線形、縦断勾配の不良区間解消 ・冬季における交通安全性の確保 【地元の声】 ・最近では工事が目に見える形で進んできました。 地域にとっても完成を心待ちにしている道路であり、完成後の更なる地域の発展を期待しています。（吉田町常友地区住民より）	 中国縦貫自動車道 山陽自動車道 高田 IC 高屋 IC 向原吉田線事業区間 L=3.2 km 吉田豊栄線交通安全事業区間 L=1.3 km 要望区間 (調査区間への指定) 要望区間 (調査区間への指定)

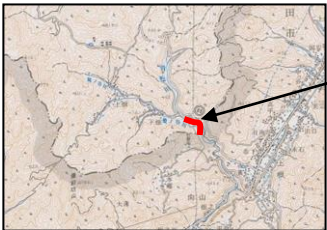
要望箇所	急傾斜地「貴船地区」 安芸高田市吉田町吉田
【概要】 当該地区には高校・小学校などの教育施設や、保育所・幼稚園などが点在するが、土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定されており、土砂災害のおそれがあるため、生徒・児童の保護者及び住民から早期の対策が望まれている。  安芸高田市吉田町吉田地区	【ストック効果】 ・急傾斜地の崩壊から人命や公共施設、人家等への被害を防ぐ効果が期待できる。 ・地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規住者の増加が期待される。 ・安心して勉学に専念できる。 ・荒天時保育所を移している（R 3 年度 7 日）が、その必要がなくなる。 【地元の声】 ・過去には高校裏の斜面が崩れたこともあり、小学校に子供を預ける親として不安に思う。一日でも早く安心して通学できる学校になってほしいと思います。 (吉田町吉田地区住民より)

【安芸太田町】

要望箇所	一般国道 191 号	安芸太田町 松原
【概要】 本路線は島根県益田市から広島市に至る陰陽を結ぶ広域経済活動や四季を通じた観光道路、さらには地域住民の生活基盤として重要な広域基幹道路である。豪雪地帯に指定されているこの箇所では最急道路勾配 10%を超える状況のため、冬季において交通渋滞を招き交通事故も多発しており、積雪時には峠を越えられず引き返した車両もある。このようなことから道路状態が非常に悪く通行車両及び地域住民の不安を招いている。 本区間の改良により一年を通じて通行車両の安全を確保し、通行者や地域住民の不安を解消することとなる。		
令和 6 年度事業費 66 百万円 用地調査、用地買収 【ストック効果】 ・芸北、益田市方面からの中国縦貫自動車道戸河内 IC 間の交通快適性が大幅に向上 ・中国縦貫自動車道戸河内 IC からの年間を通じて観光施設（スキー場、三段峡、深入山）へのアクセス向上 ・高速バス等の公共交通機関の定時性の確保 ・交通利便性向上により市内経済活性化に大きく寄与 ・緊急車両到着時間の短縮 【地元の声】 ・道路改良の設計は完了しておりますが、未だ急勾配の区間が長く解消には至っておらず、不安は解消できておりません。当地区において最重要課題であるため用地交渉を進めて頂き早期整備を願います。 （松原自治会代表の声）		
安芸太田町 松原地区		
		

要望箇所	一般県道弁財天加計線	安芸太田町 土居
【概要】 当路線の起終点側は、線形は不良、幅員は極めて狭小であり、離合困難区間が多く残されている。地形は山側谷側共に急勾配な法面であり、落石、法面崩壊、路肩崩壊が度々発生している。異常気象時には通行規制が発せられ、路線内の集落（寺領地区）は孤立してしまう。 本区間の拡幅改良を実施することにより、異常気象時の通行規制が緩和されるとともに、当路線は通学路としても指定しているため、通学の安全確保にも寄与することとなる。		
令和 6 年度事業費 844 百万円 工事（トンネル含む）、用地調査 【ストック効果】 ・事前通行規制の緩和による孤立化の解消 ・寺領地区から国道 191 号へ避難、防災活動の経路確保 ・災害発生時、交通事故等による交通障害の低減 ・年間を通じて円滑な交通の確保 ・戸河内 IC 等へのアクセス向上による地域生産物の流通の効率化 ・路線バスの定時性等の安定した通行の確保		
安芸太田町 土居地区		
		

【北広島町】

要望箇所	主要地方道千代田八千代線 北広島町畑
【概要】 主要地方道千代田八千代線については、平成26年2月に国道54号可部バイパス三入～大林間が開通し利便性が向上したことにより、広島市内から町内工業団地等への通勤者、荷役等の交通量が大幅に増加している。 しかし、安芸高田市境の北広島町側に狭隘かつ線形不良の未改良区間が残っており、離合が困難な状況である。 よって、早期整備を要望する。	令和6年度事業費 388百万円 切土工・法面工・橋梁上下部工実施 【ストック効果】 ・国道54号と町中心部のアクセス改善 ・道路ネットワークの強化、交通処理の円滑化 ・離合困難箇所の解消、交通事故防止 ・観光交流の促進、物流の円滑化 ・路線バスの安定した運営 ・積雪時における安定した交通確保
  畑地区	【地元の声】 ・道路が狭い上に、カーブがきつくと普通車同士でも離合が難しく、危険を感じています。近年交通量も増え、これまで以上に危険性は増すと思います。早期の解消を望みます。 (北広島町南方Sさん 聞き取り)

要望箇所	広域営農団地農道 芸北第3期 北広島町西宗～今田
【概要】 本路線は北広島町細見から溝口、都志見、西宗、今田へと北広島町を東西に横断連絡する広域農道であり、本路線の整備は、農産物の団地形成や広島広域都市圏地産地消を進める効率的な流通に資するとともに、地域住民の利便性の向上や経済及び文化の発展に大きく寄与する、本町にとっては非常に重要な路線となる。 このため、西宗・今田間のトンネル工の整備促進を図り早期供用開始を要望する。	令和6年度事業費 331百万円 トンネル工事を実施 【ストック効果】 ・農畜産物等のより効率的な流通 ・広島広域都市圏における野菜生産基地としての機能向上 ・豊平中心地域と千代田中心地域の移動時間の短縮 ・新たな公共交通の開発 ・経済、文化、医療、福祉、教育、観光等の発展・振興
	【きたひろ野菜農業推進プラン】 ～芸北広域営農団農道の活用と広島広域都市圏地産地消の推進～ ・本町において販売額1億円を超える品目であるトマト、ミニトマト及び販売額1億円を目指すホウレンソウ、キャベツを重点品目とし、苗供給から生産、選果、集出荷体制の整備に芸北広域農道を活用して取り組みます。 (北広島町農業振興計画より要約)

市町最優先提案資料

【世羅町】

要望箇所	一般国道 432 号 賀茂バイパス
【概要】 本路線は、竹原市・三原市大和町方面や広島空港と世羅町市街地を結ぶ重要路線である。 しかしながら、この区間は家が両脇に立ち並び、幅員が狭隘で急なカーブも数か所あるため車の交通や歩行者の安全性に支障を来している。	令和 6 年度事業費 10 百万円 用地補償 【ストック効果】 ・旧道の交通量の減少により車や歩行者の安全性が大幅に向上 ・緊急車両到着時間の短縮 ・新たに生まれるバイパス道路脇の土地の活用による経済効果が期待される ・広島空港との流通の円滑化による市内経済の活性化に寄与
	
国道 432 号 賀茂地区現況	

要望箇所	主要地方道甲山甲奴上市線 世羅町赤屋
【概要】 本路線は、中国縦貫自動車道庄原 I C や中国横断自動車道尾道松江線甲奴 I C、世羅 I C に連絡し、庄原市総領町と世羅町を結び生活に密着した重要な幹線道路である。 しかしながら、本区間は未改良で、車同士の離合ができない区間が多く、通行に支障を来している。	令和 6 年度事業費 40 百万円 埋蔵文化財調査、道路改良工事、用地補償 【ストック効果】 ・交通の円滑化により、住環境の向上が図られ、地域活性化につながる。 ・車・歩行者の安全性が向上する。 ・緊急車両の通行時間が短縮し、住民の安心・安全が確保される。
	
主要地方道甲山甲奴上市線 赤屋地区現況	

【神石高原町】

要望箇所	一般国道 182 号 神石高原町油木安田、井関
【概要】 本路線は山陽自動車道と中国縦貫自動車道を結び高速交通体系のネットワーク構成に大きく貢献する重要な路線で、集客・物流機能を併せ持ち、産業・観光面等に多様な効果をもたらす整備・充実は必要不可欠である。 本路線の改良要望区間は、幅員が狭隘かつ急カーブであり、大型車の通行に支障が生じている。 本区間の改良により、流通の円滑化が図られるとともに安全性の向上が期待される。	(油木安田工区) 令和 6 年度事業費 31.4 百万円 道路改良工事、用地買収 (井関工区) 令和 6 年度事業費 3.1 百万円 用地買収 【ストック効果】 ・大型車両の交通快適性が大幅に向上 ・通学時の安心・安全が確保される。 ・高速交通体系の機能強化の確保ができる。 ・安全で円滑な自動車交通が望め、地域に住む人々の生き生きとした生活が確保される。
 神石高原町油木安田地区	【地元の声】 ・大型車両の通行が多く、歩道が未整備で通学時に危険なため早期に改良を望みます。 (PTA 要望書)

要望箇所	主要地方道吉舎油木線 神石高原町、長者原（トンネル）
【概要】 本路線の改良要望区間は、合併前の旧油木町と旧三和町を結ぶ合併周回道路であり、広域的行政及び地域住民の生産・流通・消費・生活のあらゆる分野で、重要な役割を担う主要な幹線道路である。 本区間の改良により、安全性と地域活性化の向上により地域振興が図られる。	令和 6 年度事業費 94 百万円 道路改良工事 【ストック効果】 ・トンネル改良により、車両の通行制限が解除され流通経路の拡大が期待できる。 ・離合困難箇所の解消、交通事故防止が図られる。 ・地域活性化の向上により地域振興が図られる。
起点側  神石高原町長者原地区	終点側  【地元の声】 ・朝夕の通勤の自動車、大型トラック等の交通車両が急増し、道路の幅員が狭いため、大型車と普通車の離合ができず非常に危険です。 (町内の通勤者より)

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
1	地域政策局	1 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	(1) 過疎対策事業債の財源確保	■過疎対策事業債の財源確保 過疎対策については、「過疎地域持続的発展の支援に関する特別措置法」が施行され、過疎地域における持続的発展を支援するため、人材の確保及び育成、雇用機会の拡充、住民福祉の向上などに全力で取り組むことが重要であるとされた。 これまで、ハード・ソフト両面から積極的な過疎対策を講じてきたが、取り組むべき課題は山積しており、対応すべき事業に必要な現下の財政運営についても厳しい状況にある。 引き続き、過疎地域において、特に重要な財源となっている過疎対策事業債については、過疎計画に掲げる過疎対策事業を着実に実施していくためにも、市町における必要額を確実に措置していただけるよう、国に対して強く働きかけていただきたい。	01 府中市 08 神石高原町
2	地域政策局	2 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1) 鉄道ネットワークの維持充実	■鉄道ネットワークの維持充実 令和4年4月にJR西日本は、利用の少ないローカル線の具体的な見直し基準（輸送密度2,000人/日未満）を示し、JR芸備線・JR木次線・JR福塩線の一部区間の存続が危ぶまれている。 県においては、国策としてネットワークを維持する必要があるとの考えを基に、全国知事会を通しての提言や国土交通大臣への要望等、尽力いただいているところである。 令和5年4月21日、国会において「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律案」が可決、成立後、JR西日本の要請を受け、JR芸備線の再構築協議会が設置され、令和6年3月26日に第一回協議会が開催されたが、廃止、廃線を前提としたものにならないかと危惧している。 引き続き、鉄道事業者と沿線自治体とのパイプ役となり、維持確保策のための取組を推進するとともに、県内市町を牽引していただくよう要望する。 また、既存の鉄道は道路や港湾施設、空港滑走路等の交通インフラと同様に赤字が常態であり、鉄道のみ輸送密度により存廃が判断されるべきものではない。加えて、ローカル鉄道の一部区間を対象として議論を進めるのではなく、広域移動のほか、沿線地域のまちづくりや観光を含めた地域振興等、沿線地域全体の活性化といった視点も含めたネットワーク全体で議論が行われるべきと考えている。 再構築協議会においては、国としてはあくまで中立的な立場から、データとファクトに基づき丁寧な合意形成に努めるとしているが、国が責任を持って交通インフラとしての鉄道を維持する取組を行っていただくよう要望を行っていただきたい。併せて、再構築協議会において、大量輸送性のみならず鉄道ネットワークの新たな価値や役割といった視点で議論が行われるよう、引き続き、国への働きかけを要望する。	01 府中市 07 世羅町
3	地域政策局	2 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(2) JR芸備線の安定運行の実現	■JR芸備線の安定運行実現のための鳥獣対策について JR芸備線は、多くの利用者が通勤や通学に利用しているが、荒天等だけでなく、鹿等の動物との接触による遅延等が頻繁に発生している。安定した運行がなされないと、通勤や通学において安心して利用できないため、やむを得ず他の交通手段に切り替えたり、転居したりするなど、更に芸備線離れが進んでしまう。 特に鳥獣害に関しては、自治体として駆除を行っているだけでなく、JRにおいても駆除頭数に応じて補助金を出すなどの対策を講じているが、衝突件数はそれほど減少していない。 引き続き、対策を講じていくことに加え、当然、令和6年度に設立された、三次、安芸高田、広島まちづくり交通協議会においても、実情は伝えていくので、県としても侵入防止柵や高周波発生装置の設置要望を主導して進めていただきたい。	04 安芸高田市

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
4	地域政策局	2 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(3) タクシーを活用した移動事業に関する支援	■タクシーを活用した移動事業に関する支援 神石高原町では、合併時21路線あった民間路線バスが現在3路線にまで減少した。廃止された路線には、高校生の通学に必要な路線もあるため、町営路線バスとして2路線を引き継いで運行している。 また、廃止により拡大した生活交通の空白地帯をカバーするため過去には乗合タクシーや定時定路線のバス事業を実施してきたが、集落が点在する神石高原町では非効率で利用者にとっても利便性の低い対策となっていた。 こうした状況の改善を図るべく、平成29年度よりタクシー助成制度を導入し、利便性の向上と効率的・効果的な事業として定着しているが、昨今の燃料価格の高騰やタクシー料金の見直し等の影響を受け財政支出も増加しており、財源の確保が喫緊の課題である。 タクシー助成制度は、中山間地域における路線バスの代替手段として高齢者の生活に欠かせないものであるが、国や県の補助メニューや特別交付税の対象として定められている路線バスやデマンド交通と違い、支援メニュー等が存在していない状況である。 タクシー輸送を公共交通として位置づけ、地域公共交通の安定的確保に向け財政的支援をお願いしたい。	08 神石高原町
5	地域政策局	2 JRを始めとする交通ネットワークの維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(4) 郊外路線のフィーダー化への対応	■郊外路線のフィーダー化への対応 国土交通省は地域間幹線補助路線に関する生産性向上の方針を示し、具体的な取り組みとして郊外路線のフィーダー化の検討が進んでいる。 フィーダー化により、既存バス事業者は路線撤退となり路線継続のためには関係自治体で代替輸送を運行することとなる。規模を縮小する等、効率的な交通体系を検討することとなるが、分断化により補助要件を満たせず「地域間幹線補助」から外れることになる。また収益性の低い地域の運行となることから、補助及び収益部分が激減し、市町の負担が増大することが見込まれる。 公共交通の維持に関しては、利用者の減少とニーズの多様化に対応するため、年々その負担額が増加傾向となっている。 地域間幹線系統がフィーダー化されると、国の補助対象から外れることになり、現在の路線、便数を確保することは困難になると想定しており、新たな県の支援策を検討いただきたい。	05 安芸太田町 06 北広島町
6	地域政策局 【新規】	3 その他の要望	(1) 遊休財産の除却に対する財政支援	■遊休財産の除却に対する財政支援 本町では老朽化した多くの公共施設を保有しており、維持補修費は、年々増加し財政的負担が増大している。 現在、地方創生や地域活性化の推進に向けて取り組んでいるが、人口減少や少子高齢化により、税収が減少し、財政運営が厳しさを増す中、施設の老朽化対策等が課題である。 施設の最適化を図るためには、利用実態や劣化状況に基づき、廃止、統合、集約化を進め、遊休化した施設についても、計画的に売却、貸付、除却することが必要である。特に除却については、物価高騰により解体費用の増加が見込まれ、補助金や地方交付税措置などの財政支援が不可欠である。 今後、地方創生を推進するうえで、遊休財産である建物の除却に係る国や県の財政支援について、迅速なご検討をお願いしたい。	08 神石高原町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
7	環境県民局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(1) 神龍湖に漂流した流木や廃棄物等の除去及び効果的な水質浄化策	■神龍湖に漂流した流木や廃棄物等の除去及び効果的な水質浄化策 帝釈川ダムの建設によりできた神龍湖は、全長18kmに及ぶ渓谷「帝釈峡」の中心として、年間およそ13万人が訪れる一大景勝地となっている。 県において令和6年度も予算措置をいただいているが、多発するゲリラ豪雨等により、流木や廃棄物等が漂着する状況が頻繁に生じており、景観及び観光業への影響が懸念されることから、定期的な撤去・処分の取組をお願いする。 また、例年発生の見られたアオコにつきましては、令和6年4月から8月までの期間において、発電所の機能維持工事のため、洪水吐ゲートを常時開放されたことにより、この期間はアオコの発生及び魚の酸欠死は確認されておらず、抑止効果が見られたため、工事終了後の放流の在り方について、中国電力㈱との協議をお願いする。	03 庄原市 08 神石高原町
8	環境県民局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(2) 国定公園帝釈峡内のトイレの整備	■国定公園帝釈峡内のトイレの整備 庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、延長18kmの帝釈川流域とその下流の神龍湖及び天然橋「雄橋」に代表される全国有数の名勝地であり、令和5年は名勝指定を受け100年、国定公園の指定を受け60年と記念すべき年を迎えた。神龍湖駐車場トイレの新築及び上帝釈第二駐車場トイレの改修については令和5年度に改修が完了し、第一駐車場トイレについても、令和6年度に改修が完了すると伺っている。 また、断魚溪からマス池間についても、令和5年度に現地調査を行われ、トイレ再築に向けた検討を進めていただいている。 引き続き、第三駐車場トイレ及び三坂駐車場トイレについても早期に整備いただくよう要望する。	03 庄原市 08 神石高原町
9	環境県民局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(3) 国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備	■国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備 庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、遊歩道への落石や倒木により平成8年から一部通行止めの状態が続き、来訪者数減少の要因となっている。 現在、迂回ルートを利用いただく対策を行っているが、帝釈峡固有の自然美豊かな渓谷を満喫できるコースとはいえず、地域振興に多大な影響を及ぼしているため、通行止め区間再開に向けた事業の精査に加え、財源確保を踏まえた計画的・年次的な事業実施をお願いする。 併せて、庄原市及び神石高原町が誇る地域資源である帝釈峡一帯の地域振興及び通行止め以前の賑わいを取り戻すため、帝釈峡の魅力が体感できる新たな方策の検討・調査について、関係団体等との協議を含め、早急に進めてもらいたい。	03 庄原市 08 神石高原町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
10	環境県民局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(4) 国定公園「比婆山連峰」の環境整備	■国定公園「比婆山連峰」の環境整備 国定公園比婆山・吾妻山は、神話と自然の宝庫であり、初夏から紅葉時期にかけて多くの登山客に親しまれている。 一方で、国定公園内には、危険な登山道や老朽化したトイレ等があり、利用者が安全で安心して利用できる施設整備が求められている。 出雲峠のトイレは、現在、利用中止となっており、来訪者の利便性確保のため、衛生的で安心して使用できるような整備をお願いする。 県民の森は、令和5年4月より、公園センターにおける宿泊、レストラン、日帰り入浴が休止されているが、公園センターは、比婆山登山の際の拠点として、これまで、多くの登山客を中心に利用されており、休止が長期化することで、登山客をはじめ来訪者の減少へとつながることが懸念される。 県におかれては、今後の施設のあり方について、利用者ニーズに沿ったサービスの提供と、持続可能な運営に向けた検討を進められていると伺っているが、キャンプ場をはじめとする施設の老朽化により利用者ニーズに十分対応できていない状況となっている。 広島県が誇る重要な観光資源であるとの認識のもと、来訪者への影響が長期に亘ることのないよう再開に向けた取り組みを進めていただくようお願いする。 また、吾妻山集団施設地区については、現在、閉館となっている、旧休暇村吾妻山ロッジの事業譲渡に向けた取り組みが進められている。多くの登山客から再開を待ち望む声が上がっており、引き続き、早期再開の実現に向け、施設設置者との協議調整を進めていただくようお願いする。 さらに、吾妻山ロッジの閉館に伴うトイレ数減少の影響は深刻であり、環境衛生面はもとより、登山客の利便性の確保のため、トイレの早期整備に着手いただくよう要望する。	03 庄原市
11	環境県民局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(5)-1 西中国山地国定公園内の環境整備	■西中国山地国定公園内の観光案内看板等の整備 安芸太田町の西北の一部地域は、西中国山地国定公園に指定されており、その中核である三段峡は、多発するゲリラ豪雨等の自然現象により、遊歩道への落石や倒木が頻繁に発生し、現在でも一部通行止めがある。 三段峡内遊歩道の抜本的な全体整備計画の作成と現在の被災施設の早急な復旧をお願いする。 一方、恐羅漢山、深入山の看板は、破損や腐食等が進んでいるが、これらの地域は令和7年度全国高校インターハイ会場にもなっており、多言語化を含めた整備を引き続きお願いする。 また、登山道も、豪雨等により著しく浸食され登山するのに困難な箇所があることから、県整備箇所の整備を進めていただくとともに、町整備箇所についての修繕等に対する支援をお願いする。	05 安芸太田町
12	環境県民局 【新規】	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(5)-2 西中国山地国定公園内の環境整備	■西中国山地国定公園内のトイレ等の整備 北広島町の芸北地域の一部は、西中国山地国定公園に指定されており、臥竜山麓八幡原の自然散策等の利用拠点を整えることを目的に、県有施設として平成5年度に休憩所3棟、平成6年度にトイレ1棟が整備された。 しかしながら、いずれも設置より約30年経過しており、トイレにおいては、施設の老朽化に加え、構造上冬期間の使用を見込んでいないため、冬期間は閉鎖としている状況である。年間を通じて全ての来訪者が快適で清潔な利用ができるユニバーサルデザイントイレ（バリアフリートイレ）に再整備していただくよう要望する。 併せて、休憩所のうち1棟は既に撤去されているが、残りの2棟についても老朽化が進んでいる。安全に自然探勝や環境学習をすすめるべく施設配置の趣旨が果たせるよう取組を進めていただくようお願いする。 以上により、県整備箇所の再整備を進めていただくとともに、町整備箇所についての修繕等に対する支援をお願いする。	06 北広島町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
1 3	環境県民局	2 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	(1) カーボンニュートラルの推進に向けた県のロードマップ提示と実現支援	■<u>カーボンニュートラルの推進に向けた県のロードマップ提示と実現支援</u> 現在、多くの国が2050年度までの脱炭素社会を目指し、温室効果ガス排出量削減に向けて取組を進めている。我が国においても再生可能エネルギーの導入が推進されているところであるが、太陽光のみならず、風力、中小水力、バイオマス、太陽熱といった再生可能エネルギーの導入において市町取組を加速できるように必要な予算の確保に努めるとともに、出力の不安定な再エネの導入やEV普及促進に不可欠な蓄電池の普及に取り組んでいただきたい（蓄電池製造工場の誘致、設備増強支援や税制優遇等の製造者側への支援、EV導入等を含むユーザー側への支援、さらには蓄電池の製造・導入コストの低減等）。 また、カーボンニュートラルの実現は産業におけるエネルギー構造を抜本的に変えるものであり、個々の企業努力だけでは対応困難な課題も多いことから、製造業を中心とした企業はもとより、グリーン成長戦略において成長分野とされている食料・農林水産業についてもその対応にかかる支援を要望する。 中山間地域における森林・林業の活性化については、間伐等による森林の適正な管理により温室効果ガスの吸収源としての役割が期待されているところである。一方で、各地で取り組まれている木質バイオマス発電では燃料として間伐材等の需要の高まりに供給が十分賄えない状況にあることから、引き続き、資源の循環利用による「持続可能な森林経営」実現に向け、県として積極的な支援をお願いしたい。 ※「持続可能な森林経営」…SDGs 目標15中、「sustainably manage forests」	01 府中市
1 4	環境県民局	3 その他の要望	(1) ツキノワグマによる農業被害及び生活環境被害を防止するための効果的な対策の実施	■<u>ツキノワグマによる農業被害及び生活環境被害を防止するための効果的な対策の実施</u> 県内におけるクマの目撃情報は、令和5年度では724件で、前年対比で約1.5倍増加し、令和6年4月～6月についても前年同時期を大幅に上回る217件となり増加傾向で推移しており、クマに対する不安な生活を余儀なくされている。 については、住民の安全確保及び農林畜産被害を軽減するため、クマによる被害が予測される場合において速やかに対応できる体制を構築するとともに、住民への正しい知識の普及や研修会等を実施するなど、クマの出没に係る対策に加え、増加傾向であることを踏まえた対策を早急に講じるよう要望する。	03 庄原市 04 安芸高田市 05 安芸太田町
1 5	環境県民局	3 その他の要望	(2) 地域自然資産区域における自然環境の保全及び持続可能な利用の促進に関する法律に基づく地域計画の策定推進	■<u>地域自然資産区域における自然環境の保全及び持続可能な利用の促進に関する法律に基づく地域計画の策定推進</u> 西中国山地国定公園の維持管理、保全に関しては、県により安全対策や衛生施設等の整備を実施していただいているが、自然環境の保全及び持続可能な利用の促進に向けて、ソフト面及びハード面のさらなる取組が必要であり、利用者の負担（入域料の収受）の検討を行う必要があると考える。 については、三段峡の自然環境の保全及び維持可能な利用を推進するために、広島県を中心に協議会の設置及び入域料を安全対策や衛生施設整備等の経費として充てることについて検討をお願いしたい。	05 安芸太田町
1 6	環境県民局 【新規】	3 その他の要望	(3) 合併処理浄化槽の修繕や更新にかかる費用の財源支援	■<u>合併処理浄化槽の修繕や更新にかかる費用の財源支援</u> 集合処理区域外に合併処理浄化槽を設置する際の財源は国庫及び県費からそれぞれ1/3ずつ、残りを町費で負担している。既存の浄化槽の中には、一般的な耐用年数の30年を超えるものがあること、現在の浄化槽は以前よりコンパクト化されており、清掃等の維持管理費用を抑えることから集合処理区との費用負担の格差の是正が期待できる。しかしながら、既存浄化槽の修繕や更新にかかる費用は高額であり、高齢化率が50%を超えた本町において、個人負担のみで行うことは困難であることから、生活環境と自然環境の維持保全のため、小型合併処理浄化槽の更新・修繕に対する支援制度の創設をお願いしたい。	05 安芸太田町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
17	健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-1 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■地域医療提供体制の維持・確保に向けた医師、看護師等の配置・確保 『第8次広島県保健医療計画（令和6年3月）』中の『医師確保計画』において、府中市はその全域が『医師少数スポット』の設定地域となっており、「地域内の医療提供体制を維持するために医師の確保が特に必要な状況下にある」と定められていることから同計画に基づいた医師偏在の是正に向け、各中山間地域指定医療機関の要望に応えるふさと枠の医師の配置等、早急で着実な医師配置を要望する。 特に、いわゆる「医師の働き方改革」により、中山間地域の医療機関では、これまで以上に勤務医を確保することが困難になることが危惧されている。 市内の各医療機関では、これ以上勤務医を始めとした医療人材の確保が困難になった場合、救急医療を始め、これまで政策的に担ってきた役割の見直しを検討せざるを得なくなることも想定されることから、医師派遣等において県からの支援を強く望むものである。 加えて、市立湯が丘病院（措置入院指定病院）は、病院開設以来、県東北部の精神科医療を担っているが、立地条件等から医療スタッフの確保が進んでおらず、特に医師の確保には大変苦慮している。将来に向けて安定した病院運営を行うため、必要な医師確保に向けた取組に特段のご配慮をいただきたい。	01 府中市
18	健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-2 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■看護師等医療従事者の確保 看護師が不足している中、看護師養成施設は県内にも多数あるが、南部に集中している。 県北地域唯一の看護師養成施設である県立三次看護専門学校の入学定員及び入学時の過疎地域等推薦枠を拡充（5割以上）し、県北地域の医療機関の看護師不足に対応するよう要望する。	03 三次市
19	健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-3 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■医師の確保並びに地域医療への定着 現在、本市の休日夜間救急診療所は、JA吉田総合病院が中心に担っているが、休日の日中の診療は、市医師会所属の医師がJA吉田総合病院内で診療を行っている。市医師会所属の医師は高齢化しており、休日の診療は負担が大きい状況になっている。 本市の医療を維持継続するためには、医師の確保が不可欠であり、引き続きふさと枠医師等の配置を要望するとともに、地域医療への定着について、対策を講じていただきたい。 またJA吉田総合病院において、看護師の確保が困難な状況にある。医療の確保には欠かせない専門職の確保に対策を講じていただきたい。	04 安芸高田市
20	健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-4 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■中山間地域の医療提供体制を確保するための継続した医師の派遣と財政支援 医師を含む医療者を毎年過不足なく確保するには、病院単独での努力では困難な状況にある。 中山間地域では、高齢化と人口減少が進み、地域における病院の経営は厳しさを増している。国や県は2025年を見据えた病床の機能分化と削減による、地域完結型医療の推進等の施策を実施している状況にある。 人口減少が続く中山間地域においては医療機能の縮小は避けられない状況だが、救急医療の実施に必要な医療従事者の確保は急務であり、叶わなくなった時から地域医療の崩壊が起こると想定される。 については、地域住民が生活するために不可欠な医療を継続的に提供するため、当院だけでなく中山間地域の入院施設を完備している中核病院において、常勤医師や看護師等のメディカルスタッフが円滑に確保されるシステムの構築と不採算な医療に対する財政措置を強く要望する。	05 安芸太田町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
2 1	健康福祉局 【新規】	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-5 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■中山間地域の医療提供体制を確保するため、継続した医師、医療従事者の派遣と財政支援 ふるさと枠医師、県奨学金医師、自治医大卒医師の中山間地赴任が進んできたが、配置医はまだ専門医資格を取得前後の時期であり、義務年限を終えた後は、中山間地に定着するものはほとんどいない状況であり、中山間地の医療機関では、高齢または若手の医師ばかりが勤務する事態が生じている。県全体を俯瞰した医師配置を行うため、寄付講座の充実や、ふるさと枠・奨学金医師の義務年限後の地域定住のためのインセンティブの創設を要望する。 また、薬剤師、看護師、療法士、介護福祉士などの医療資格者のみならず、看護助手など無資格者でも医療を維持する上で必要なあらゆる人材が中山間地では払底している。過疎地として人口減少による人材不足だけでなく、就職後のキャリア形成、技能技術の研鑽の機会に恵まれないことも大きな要因の一つとなっている。各職種を配置できるような公的な人材のバンク、また、技能の向上や研鑽のため、医療機関間での人事交流や研修を容易とするための仲介システムの構築を要望する。 医療従事者が減少する医療機関内で、マンパワーに頼らず医療安全を向上させるために、医療従事者間の意思疎通や患者の状態観察に、情報通信技術を積極的に利用する方法が考えられる。このため、施設内での情報インフラストラクチャーの整備、政府が進める標準規格に対応した電子カルテの導入・改修の補助が望まれる。 後期高齢者の増多に伴い、医療、介護、福祉を一体とする地域包括ケアを実践する場が、入院施設から住民住居を中心とする在宅医療にシフトしつつある。地域の医療機関と在宅をつなぐために、人口密度の低い中山間地域の医療機関、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所などを一体として支援する、交通手段、情報通信機能の整備が望まれる。	05 安芸太田町
2 2	健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-6 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 医師の高齢化による閉院、新専門医制度等法制度による医師の偏在による影響が大きく、地域医療の確保について改善が困難な状況が継続している。中山間地域の過疎化の進んだ広大な面積の当町において、医療機関の果たす役割は、外来診療、入院診療、訪問診療のみならず、在宅緩和ケア、予防接種、学校医、介護施設や障害者施設嘱託医等多岐に渡り、官民間問わず日常生活圏域に少なくとも1医療機関が維持できる体制を構築することが喫緊の課題である。 将来にわたり持続可能な地域完結型医療体制を構築するため、広島市立北部医療センター安佐市民病院（広島県北西部地域医療連携センター）を拠点とした、官民間問わず包括的な医療人材供給体制の早急な構築、並びに財源措置を強く要望する。	06 北広島町
2 3	健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-7 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■地域医療確保対策の推進 世羅町内の医療機関においては、医師の高齢化などにより、診療所閉院や診療時間の縮小等、現在の診療体制を維持することが難しくなっている。また、将来あるべき医療体制の構築に向け、核となっていた公立世羅中央病院は、常勤医師が少なく、救急患者、当直など勤務する医師等の負担が大きくなっている。 医療スタッフの確保には、中山間地域の医療機関においても高度な研修やスキルアップができる体制の整備、財政支援などが必要である。 地域医療体制の維持・充実に図るため、いずれの地域においても必要な人数の医師、看護師等の医療スタッフが確保されるよう、引き続き支援を行うことを要望する。	07 世羅町
2 4	健康福祉局 【新規】	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-8 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■医療人材の派遣・循環の仕組みを構築について 本町では医療従事者確保のため、育成奨学金貸付制度を設けるなど確保に努めているが、応募がない状態が続いている。一方で、2030年完成予定の新病院では『広島県の医療提供体制を支える機能』を有する構想が示された。 看護師等コメディカルを含めた医療人材の派遣・循環の仕組みを構築するよう要望する。	08 神石高原町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
25	健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(2) 発達障害者支援センターの備北圏域への設置について	■発達障害者支援センターの備北圏域への設置について 厚生労働省が実施した令和5年度障害者雇用実態調査の結果によると、従業員規模5人以上の事業所に雇用されている発達障害者は9万1,000人となっており、前回調査（平成30年）時の3万9,000人から大幅に増加している。 広島県内の特別支援学校の在学者は令和5年度、前年度から36人増の2,833人となっており、文部科学省の令和5年度学校基本調査で過去最多を更新した。 本市においても、児童の発達障害の計画相談支援・児童発達支援の利用者の増加、市内6事業所へ委託している一般相談のうち、発達障害に関する相談件数も増加している。 こうした中、発達障害者支援センターは、発達障害に係る特に専門性が高い相談支援事業を行う拠点施設として、都道府県及び指定都市に設置が義務付けられている機関であるが、県内には東広島市と広島市の2施設のみ設置となっている。 各市町村は、発達障害者支援法の規定に基づき、母子保健法等の規定に基づく健康診査等や保育所・学校等での言動による早期発見、相談対応や各年齢期における支援、障害福祉サービスの提供、医療機関や発達障害者支援センター等の専門機関の紹介に努めているが、中山間地においては、専門機関が遠方にあり、受診の負担が大きい現状がある。また、発達障害の専門医や医療機関、拠点施設等の不足により、健診等による早期発見から適切な支援体制による早期支援につなぐににくい状況となっている。 発達障害の診断及び支援を行う機関の少ない中山間地域における専門的な相談支援体制の確保のため、発達障害者支援センターの備北圏域への設置を要望する。	03 庄原市
26	健康福祉局 【新規】	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(3) 感染症対策の推進	■感染症対策の推進 高額な新型コロナワクチン接種について、令和6年度から定期接種となり、地方交付税措置に加え助成金が創設されたが、令和7年度以降の助成が未確定である。 新型コロナワクチン接種について、令和6年度助成金が廃止されると財政負担や住民の自己負担が過大となり、感染症予防につながらない恐れがある。 感染症予防を効果的に実施するため、新型コロナワクチン接種について、住民の自己負担額が過大とならないよう十分な財政措置を講じるよう国への働きかけを要望する。	07 世羅町
27	健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(1) 介護従事者の確保等に対する新たな支援制度の創設	■介護従事者の確保等に対する新たな支援制度の創設 全国的に要介護認定者が増加し、介護従事者が不足することが見込まれる中、圏域人口が少ない中山間地域では、大規模な介護事業所を多く抱える都市部に人材が集中する傾向もあり、介護従事者の確保が一層困難となっている。また、施設系・通所系サービス事業者では一定程度の採用ができているが、訪問介護等の訪問系サービスでは、介護従事者の高齢化が著しく、訪問系サービスの介護従事者の約7割が50歳代以上である。 今後、自宅で暮らす一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の増加、要介護度の重度化により、訪問系サービスへのニーズはますます高まっていくが、介護従事者の減少や高齢化により、中期的にはサービス量が確保できなくなることが懸念され、長期的には訪問系サービスの持続が困難になることが考えられる。新規の介護人材の育成・確保が喫緊の課題となっている。 こういった状況の中、令和6年度から訪問系の介護報酬が減額となったが、地方の特に中山間地域の訪問系サービスの状況は、訪問対象者が点在するなど、都市部と比較して費用が大きく、収益を圧迫する構造になっており、厳しい経営環境が続いている。これに伴い、事業所の休止・廃止が進む恐れがある。 また、介護職員等処遇改善加算が充実されたものの、大手企業をはじめ大幅な賃金上昇となっていることから、介護職員の賃金は全産業の平均額と比較するとまだ低い状況にあり、人材不足の慢性化や人材確保が益々困難となる要因となっている。 喫緊の課題である人材確保について、財政的支援の充実と地域の実情に応じた報酬体系に見直すよう要望する。	01 府中市

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
28	健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(2)-1 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保支援・強化	■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保支援・強化 中山間地域においては、介護事業者が介護人材を募集してもなかなか応募がない状況にあり、さらには新規事業者の参入も皆無に近い。 特に本町では、慢性的な介護人材不足から入所系・通所系のサービス事業所が介護サービスを維持するために規模を縮小せざるを得ない状況が発生し、介護サービスを利用したくても利用できない状況が生じている。 このような状況から、県としても、介護人材確保のための財政的な支援策と、介護職員に対する更なる処遇改善について積極的な措置を講じるなど、介護人材の確保に向けて、引き続き、国に対して働きかけるとともに、介護支援専門員の人材不足を解消するため、資格の更新にかかる研修内容等の見直しを国に働きかけることを要望する。また、県においては研修実施における受講環境への配慮を行うことを要望する。	05 安芸太田町
29	健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(2)-2 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保支援・強化	■介護従事者の確保に対する制度等の見直し 中山間地域の介護職員の慢性的不足に併せて、介護支援専門員も同様に人材不足である。また、試験難易度が年々高度になっている。現場の介護職員が介護支援専門員試験を受験する機会が多いが、介護の職場では女性労働者が多く、労働と家庭での勉強の両立が困難な状況がある。結果として合格率の低下につながり、現に就労している介護支援専門員の業務量が増え続けている。 また、介護支援専門員の試験に合格後、実務就労のため実務研修87時間、5年更新までに専門研修課程Ⅰ56時間、専門研修課程Ⅱ32時間の研修受講が必要であり、介護支援専門員の業務が増える中、研修時間と仕事との両立が困難となっている。研修費用も個人の負担となっており、現状の仕組みでは後継者が育ちにくい。 介護支援専門員の業務は増える一方で、受験者数の減少、合格率の低下等により、人材の確保が困難となっている。また、人手不足に加えて、業務が多様化し、働きがいなどが感じにくい現状がある。 介護支援専門員の研修等の負担軽減と、個々にあった研修内容と受講環境の配慮を強く要望する。	06 北広島町
30	健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(3) 国民健康保険の財政支援措置及び保険料軽減措置の拡充	■国民健康保険の財政支援措置及び保険料軽減措置の拡充 国民健康保険の都道府県単位化を円滑に継続するために、財政安定化基金の積増し等の財源確保はもとより、財政支援の拡充が求められている。 また、被保険者の保険料負担軽減については、低所得者層に対する保険料の軽減措置を拡充するとともに、子どもに係る均等割保険料の軽減措置についても、対象範囲を拡大し、子育て世代のさらなる負担軽減を図る必要がある。 国民健康保険の安定運営と被保険者の負担軽減を図るため、国民健康保険の財政支援措置及び保険料軽減措置の拡充について国に強く働きかけることを要望する。 県においては、完全統一保険料の実現のために必要な、各市町間の収納率の格差解消につながる徴収体制の強化に向けた支援を積極的に行うことを要望する。	07 世羅町
31	健康福祉局 【新規】	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(4) 障害福祉サービスの確保に伴う移動支援の拡充	■障害福祉サービスの確保に伴う移動支援の拡充 中山間地域においては、障害児が必要とするサービスの提供を受けるため、町外に所在する遠方の事業所を利用しなければならないが、事業所が提供している送迎サービスのエリア外である場合、送迎を受けられず、保護者等による送迎が必須となる。特に、医療的なケアを必要とする障害児に対する事業所は本町になく、サービスを利用しようとすれば隣接する市に時間をかけて移動しなければならない、(本町では、町外の医療や障害福祉サービスを利用する就学前の児童に対する交通費助成を実施してはいるが)保護者の負担も過大なものとなっている。 こうした現状から、医療的なケアを必要とする障害児が中山間地に居住する場合、一定の要件により、通所等におけるサービスの拡充が受けられるよう、また通学や通所時に専門人材(看護師等)が同伴できるよう、制度拡充・人材確保の支援をお願いする。	05 安芸太田町
32	健康福祉局 【新規】	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(5) 保健師の確保	■保健師の確保 保健師の人手不足が続いている。配置が困難な専門人材を都道府県等が確保するため、地方公務員の人材確保に係る特別交付税措置が、創設された。その仕組みを活用し、市町へ専門人材の派遣ができる体制を整備するよう要望する。	08 神石高原町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
3 3	健康福祉局	3 総合的、計画的な 少子化対策の推進及 び支援策の充実強化	(1) 乳幼児医療費 助成制度の拡充	■乳幼児医療費助成制度の拡充 少子化が進行する中、次世代を生み育てる子育て世代・若者世代の定住促進において、出産、子育てに係る社会環境や経済的負担の軽減が重要である。 乳幼児医療費助成は、本来全ての子どもに関わる制度として、全国どの市町村に住んでいても同じ水準で受けられるのが望ましいところであるが、現在は、子育て世代の高い期待に応えるべく各自治体が独自の制度を創設し運営している。 全国的に自治体が乳幼児医療費助成を行っており、各自治体が財源の確保に苦慮しつつも、ほとんどの市町村が独自に対象児年齢の引き上げ(拡大)を図っているのが現状である。 地域間の格差を是正するために、県の乳幼児医療費助成の対象年齢を引き上げることが要望するとともに、国策として乳幼児医療費助成制度を早急に創設するよう国に対し強く要望することを求める。	05 安芸太田町 07 世羅町
3 4	健康福祉局	3 総合的、計画的な 少子化対策の推進及 び支援策の充実強化	(2) ひとり親家庭 等医療費助成の所得制 限緩和	■ひとり親家庭等医療費助成の所得制限緩和 広島県の補助事業では、ひとり親家庭等医療費助成の受給要件として、対象の世帯が所得税非課税世帯である必要がある。 ひとり親家庭等医療費助成は受給する際の所得制限が厳しいことから、対象者が少数に限られている。所得税非課税世帯ではないが所得が低い世帯では、子どもは乳幼児医療費助成の対象になってもその養育者には医療費助成がない。養育者が安心して働く環境を整備するためにも、ひとり親家庭等医療費の所得制限の緩和を行っていただきたい。 全てのひとり親家庭等の子どもと養育者が、必要とする医療を安心して受けられるように、所得制限を所得税非課税から児童扶養手当の所得制限まで緩和することを要望する。	06 北広島町 07 世羅町
3 5 【新規】	健康福祉局	3 総合的、計画的な 少子化対策の推進及 び支援策の充実強化	(3) 保育施設にお ける保育料や副食費及 び学校における給食費 の保護者負担の軽減 (免除)	■保育施設における保育料や副食費及び学校における給食費の保護者負担の軽減(免除) 少子化が急激に進行する中、子育て世帯への経済的負担を軽減する観点から、各市町は、独自に保育料・給食費等の負担軽減策を講じている。しかし、その施策内容の違いから近隣市町でも格差が生じてきているのが現状である。 市町独自に軽減(免除)を行った場合、例えば「子ども・子育て支援交付金(国1/3、県1/3、市町村1/3)」のような財源措置について、市町間の格差解消と財政基盤の弱い市町でも子育て世帯への経済的負担軽減策を展開できるよう、国、県からの支援を要望する。	06 北広島町
3 6	健康福祉局	4 社会経済情勢等 の変化に応じた中小企 業・小規模事業者に対 する支援策の充実	(1) 物価高騰の影響 を受けている社会福 祉事業者等への事業継 続に向けた財政支援	■物価高騰の影響を受けている社会福祉事業者等への事業継続に向けた財政支援 国際的な原材料価格の上昇が経営に甚大な影響を及ぼしている中にあって、事業継続に取り組む町内医療機関や介護施設、障がい福祉サービス事業者等へ支援は必要不可欠である。 国・県からは各種助成金等の支援をいただいているが、今後も支援の継続・拡充を要望する。	05 安芸太田町
3 7	健康福祉局	5 その他の要望	(1) 地域生活支援 事業における国庫補助 の確保	■地域生活支援事業における国庫補助の確保 障害をもつ人が安心して暮らすことが出来る地域社会実現のため、地域での生活や社会参加を促進するために必要な相談支援や意思疎通支援等を行っているところであり、地域生活支援事業の国庫補助について十分な予算を確保し、補助金交付要綱どおりの補助率(100分の50)で交付するよう国に対し強く働きかけること。	05 安芸太田町
3 8	健康福祉局	5 その他の要望	(2) がん患者に対 するアピアランスケア の充実	■がん患者に対するアピアランスケアの充実 広島県におけるがん患者のウィッグ購入費助成制度は、全国的にも高い基準で実施されており、がん患者やご家族の心理的・経済的負担の軽減と社会参加の促進、療養生活の質の向上につながるものと認識している。 この助成制度については、市町独自で上乗せ助成などの検討がなされている市町もあるようだが、県内どこに住んでいても公平に助成が受けられるよう、県における現行制度の継続実施を要望する。あわせて、補整具など助成対象の拡大も検討していただきたい。	07 世羅町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
39	商工労働局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(1)-1 中山間地域の観光交流の推進	■中山間地域の観光交流の推進 広島県観光連盟による令和5年広島県観光客数の動向では、広島県における観光客数は6,037万人となり、令和4年と比較して1,132万人の増加となった。市町別の観光客数では上位の市町は都市部や沿岸部に集中しており、訪日外国人旅行者を含め、中山間地域への誘客が課題となっている。 三次DMO(一般社団法人 三次観光推進機構)や庄原DMO(一般社団法人 庄原観光推進機構)においては、宿泊客の増大や体験型観光商品造成、地域全体でのプロモーションにより観光客誘致を進めている。 県においては、中山間地域への周遊促進が図られるよう、宿泊と連動させた体験型観光プロダクトの開発等に一層の支援を要望する。	02 三次市 03 庄原市
40	商工労働局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(1)-2 中山間地域の観光交流の推進	■中山間地域の観光交流の推進 広島県を代表する伝統芸能「神楽」を活用した観光プロモーション(大都市圏)の実施などを行い、神楽鑑賞を目的とした神楽ファンの拡充を図るとともに、2025年に開催される大阪万博に向けた取組を進める必要がある。 大阪万博における神楽公演が内定したことにより、神楽に係るプロモーションや、神楽を活用した地域の魅力づくり等への一層の支援を要望する。	04 安芸高田市
41	商工労働局 【新規】	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(2) 宿泊税の導入について	■宿泊税の導入について 県が宿泊税を導入するに当たって、市町への宿泊税の分配が適正に行なわれることや、市町に分配された宿泊税については一定程度の自由度があることなど検討をお願いする。特に、当町としては、特長を活かした取組や地域独自の課題へ対応するため、宿泊税を三段峡を含む西中国山地国定公園整備に活用できるよう検討していただきたい。 また、導入前に市町ヒアリングを丁寧を実施するなど小規模自治体にも配慮していただくようお願いする。また、県民及び宿泊事業者に対しては十分な説明と理解を求めるとともに県の使途の明確化をお願いする。	05 安芸太田町
42	商工労働局	2 その他の要望	(1) 千代田工業・流通団地の第2期整備に向けた取組強化	■千代田工業・流通団地の第2期整備に向けた取組強化 平成27年度において、県営千代田工業・流通団地の第1期整備分譲区画が完売したことに伴い、現在、北広島町内の工業団地には分譲地がほぼ無い状況であることから、既に広島県において用地買収済である千代田工業・流通団地の第2期整備実施に向けた検討を進めていただき、更なる企業立地に向けた連携と取組を強化するよう要望する。	06 北広島町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
4 3	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1)-1 新規就農者支援の拡充及び新規就農者営農計画の提示	■新規就農者支援の拡充及び新規就農者営農計画の提示 ハウス資材などの農業用資材の高騰による初期投資額の増加、物価高騰等に起因する販売価格転嫁が満足に行えないことなどが、就農後の経営を圧迫するかたちで、営農モデルの継続が困難となってきており、新規に就農しづらい現状がある。 初期投資額の増加に伴う負担増について、市の独自事業や国費事業を活用してもなおその負担が大きいこと、国費事業は事業要件などが新規就農者の実態にそぐわず満足に活用できない場合があること、併せて、その現状を改善するため、広島県単独事業として新たな新規就農支援制度（園芸用ハウス建設支援など）の創設を要望する。 併せて広島県として、農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針（R5.4）で示されている経営モデル（例えばアスパラガス、トマト、ほうれんそうなどの専作の経営モデル）にて、新規に就農する場合の具体的な営農計画（実際の資材費や活用する国費事業を落とし込んだもの）をご教示いただきたい。	01 府中市
4 4	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1)-2 新規就農者の支援	■新規就農者の支援 ハウス部材の資材費の高騰により、新規就農者の経営開始時における負担増が発生しており、経営開始時のネックとなっている。 新規就農者の機械・施設導入の初期投資の支援を行う「経営発展支援事業」については、県の支援額の2倍（補助上限の2分の1）を国が支援することとなっていることから、県内自治体の要望額については、県予算の確保を十分行うことを要望する。 また県負担分の地方財政措置については、国への要望を引き続き行うこと。また、産地パワーアップ事業等の事業支援も併せて行うことを要望する。	06 北広島町
4 5	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(2) 多面的機能支払交付金の拡充	■多面的機能支払交付金の拡充 多面的支払交付金については、新たに認定された活動組織のみならず、再認定組織についても円滑な事業の実施が行えるよう引き続き国に対して十分な予算額及び交付税を措置するよう働きかけを要望する。 特に、長寿命化事業については、新たな取組組織が拡充するよう働きかけを行っているが、国の予算配分が十分でなく、事業要望を行っても予算措置されず、いくつかの組織が実施することができなかったため、県におかれては、事業実施を希望する取組組織が、円滑に事業を実施できるよう、国に対し、十分な予算確保及び交付税措置を働きかけていただくとともに、地元の事業実施に支障を来さないよう、早期に交付額を確定することを要望する。 また、傾斜地の要件がないとはいえ、田の交付単価が5,400円と、中山間交付金と比較して安価でありながら、事務の取扱いは中山間交付金と同等であるため、多面的交付金を敬遠し取り組まない集落もあるのが現状である。多面的交付金についても単価の見直し、若しくは中山間交付金との制度の一本化等の抜本的な改正について要望する。 事務書類及び手続のさらなる簡素化及び水田の雨水貯留機能を強化する「田んぼダム」は、流域治水の推進に当たり重要な取組であるため、財政支援の継続・強化（現在400円/10aの交付単価の見直し等）を国に働きかけていただきたい。	03 庄原市 04 安芸高田市 05 安芸太田町 06 北広島町
4 6	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(3) 中山間地域等直接支払交付金の拡充	■中山間地域等直接支払交付金の拡充 本制度は、取組ごとの10アール当たり単価に、面積を乗じた交付金が交付されるが、令和5年度において、国の交付金予算が不足し、加算措置に基づいた取組を行った集落へ満額交付ができなかった。各集落で計画に基づいた活動を行ったものの、示された単価での交付がなされない場合は、取組農家の不安を招くこととなり、事業を活用した農地維持・継続の取り組みが停滞する恐れもある。事業を希望する集落に対し、設定された単価の確実な交付に向け、必要な予算が措置されるよう国への要望をお願いする。 また、果樹は畑の単価が適用されるため、安価な単価での交付となっている。有害鳥獣対策や維持管理に多大な経費がかかるため、地域の実情に応じた交付金額となるよう基礎単価の見直し及び制度の拡充を国に働きかけていただくよう要望するものである。 加えて、事務手続には書類作成が必要であるが、各集落は過疎高齢化により事務処理のできる人材確保に大変苦慮しており、制度の継続利用のため、事務書類や手続の簡素化を要望する。	03 庄原市 05 安芸太田町 06 北広島町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
47	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(4) スマート農業の推進	■スマート農業の推進 中山間地域における農業従事者の高齢化に伴う、優良農地の耕作放棄地発生防止及び食糧自給率向上、また、施設園芸等を中心とした園芸産地の弱体化を防ぐ等の課題解決に向けて、スマート農業による労力の省力化・適性管理による品質向上、収益性向上等の取組をいかに進めていくかが重要である。また、中山間地域の圃場等に対する導入効果等の検証が必要である。 令和3年度より事業開始された「ひろしま型スマート農業推進事業」については、次年度以降も事業を継続するとともに、データ及び成果等の共有について、自治体との連携を図っていただきたい。またスマート農業の普及・推進に当たっては、技術の普及に向けたアドバイザーの設置など支援体制の充実を図っていただきたい。	04 安芸高田市 06 北広島町
48	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(5) 鳥獣対策の充実(鳥獣専門員の配置等)	■鳥獣対策の充実(鳥獣専門員の配置等) シカ・イノシシを始めとする有害鳥獣による農作物への被害が毎年多く発生し、農家の生産意欲の減退等により、耕作放棄地の発生にもつながっている状況である。特に近年は個々の被害防止の取組では対応できず、地域ぐるみでの取組が重要となってきているが、市・町職員だけでは対応が困難な状況である。 県においては、毎年研修会の開催・鳥獣被害対策プログラムによる支援、地域支援組織の立ち上げにより、専門知識を持った人材による地域ぐるみでの被害対策の取組を支援していただいている。 鳥獣対策に関する専門的技術、指導力の向上に向け、さらなる人材育成、現地指導、地域支援組織の取組の拡充を要望する。	04 安芸高田市 05 安芸太田町 06 北広島町
49	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(6) 有害鳥獣対策の総合的な支援について	■有害鳥獣対策の総合的な支援について 本市の被害状況はイノシシによる水稻を中心に、平成29年度以降、増加傾向で推移しており、令和5年度では約3,200万円の被害が報告されている。 また、報告されない被害農地に加え、イノシシの掘り出しによる畦畔や水路のほか、道路の法面や公園緑地など農作物以外への被害や、防除柵自体の損傷も発生しており、営農意欲の減退につながる影響を及ぼす深刻な状況にある。 県においては、市町と連携し県域で効果的な鳥獣被害対策に取り組むことにより、県内の野生鳥獣による農作物被害の低減を目指し、昨年9月に一般社団法人広島県鳥獣対策等地域支援機構、通称「tegos(てごす)」を設立されたところである。 本市も、この「tegos(てごす)」に参画し、常駐する機構職員と連携を図り、鳥獣被害に対し相談のあった地域に出向き、防除柵等の点検や設置指導、被害防止対策講習会を実施するなど、有効かつ適切な防除対策への取組を推進している。 一方で、こうした防除対策に加え、個人等で設置する防除柵資材への助成や捕獲対策に必要な有害鳥獣捕獲班の活動経費等については、市単独事業で対応しており、増加傾向で推移する鳥獣被害に伴い財政負担も大きくなっている。 県におかれては、研修会の開催など人的な支援を中心に取り組まれているが、農業施設の防除・復旧、防除柵の補修・更新等、単市で助成する鳥獣被害対策に対し、県の財政支援を要望する。	03 庄原市
50	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(7) 県営広域営農団地農道整備事業の推進	■県営広域営農団地農道整備事業(備北南部2期地区)の推進 本市東酒屋地区及び三和地区において進めている、農業生産から加工・流通までを一体的に行う広域営農団地の整備及び営農促進の基幹農道整備事業(備北南部2期地区)の推進を要望する。	02 三次市
51	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(8) 県内産葉物野菜の県内外への新たな販路拡大	■県内産葉物野菜の県内外への新たな販路拡大 「ひろしま活力農業経営者育成事業」により農業経営者として独立する意欲のある若い農業者を育成支援し、高い実績を上げてきた。 広島市農林水産振興センターで1年間の基礎研修、8か月を町内のほ場での実地研修の後、町内で新規就農し、コマツナやホウレンソウ等の葉物野菜を生産しており、令和5年度末現在6名の意欲ある若い農業者が就農している。 広島市と安芸太田町では、この事業を活用し毎年葉物野菜の新規就農者が増加する中で、市場が飽和状態となり、単価が下落している。 加えて、原油・物価高騰により資材費等のコスト高騰により、収益が悪化している。こうしたことから、県内外へ新たな市場を開拓し、販路拡大及び消費拡大を要望する。	05 安芸太田町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
5 2	農林水産局	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(9) 流域治水対策として取り組む「田んぼダム」における農地災害時の受益者負担の軽減について	■田んぼダムの啓発・普及について 江の川の特定都市河川の指定を受け、令和6年3月に「江の川流域水害対策計画」が作成された。この計画に基づき、田んぼダムの活用による水田貯留の取組が推進されることとなるが、この普及を図るために、圃場畦畔の補強や取り除きについて、予算の確保を要望する。	04 安芸高田市
5 3	農林水産局 【新規】	1 家畜伝染病対策を含む2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(10) 水田活用直接支払交付金の現場に即した見直し及び新たな畑作支援策について	■水田活用直接支払交付金の現場に即した見直し及び新たな畑作支援策について 水田活用直接支払交付金については、生産現場の現状と課題を十分に把握した上で、就農意欲の低下や耕作放棄地の増加につながることはないよう、次の事項について国に働きかけることを要望する。 ① 畑地化促進事業については、畑地化転換後においても安定的な経営及び耕作放棄地の発生防止につながるよう、支援を拡充すること。 ② 交付条件である5年間作付に一度の水張り条件及び畑地化促進事業に対応できない圃場に対し、食料安全保障も踏まえた新たな畑作物支援並びに自給飼料確保等の牧草作付支援を拡充すること。 ③ 水張り（水稲作付）確認等の現場の事務量増を踏まえた、経営所得安定対策推進事務費の十分な確保を図ること。	06 北広島町
5 4	農林水産局	2 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	(1) 森林病害虫被害の拡散・増加を防ぐための新たな防除方法の確立のための調査研究	■森林病害虫被害の拡散・増加を防ぐための新たな防除方法の確立のための調査研究 松くい虫及びナラ枯れ被害については、これまで被害木に薬剤を散布し駆除を行っているが、被害地周辺は数年で沈静化するものの、地域を移動しながら拡散していく傾向にある。従来の薬剤による駆除に加えて、急峻な森林や広範囲に広がる被害に対応できる手法や技術について実証試験・調査研究を促進していただきたい。 被害木は数年で朽ち、林内巡回や登山道周辺などでは危険木化するため、森林景観の維持や土砂流出防備などの公益的機能の維持発揮のためにも防除対策の確立をお願いする。	05 安芸太田町
5 5	農林水産局	3 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	(1) 町内外の担い手への農地マッチング推進	■町内外の担い手への農地マッチング推進 過疎化・高齢化の著しい進行により、耕作者が減少し、休耕地が拡大している。 休耕地の有効活用と地域の荒廃を防ぐため、町内外の担い手への農地マッチング事業の推進をお願いしたい。過疎化・高齢化の進行が著しく、地域の耕作者は年々減少し、休耕地の拡大が続いている。 休耕地解消のためには担い手へのマッチングが有効であるが、町内の担い手の数は限られ、現状では規模拡大は難しい。 過疎・高齢化により休耕地が増加し農地が荒廃すると、鳥獣被害の拡大が起こり、ますます周辺農家の耕作意欲の低下により、地域が衰退するという悪循環が起こっている。 安芸太田町は農地が狭小であるため、耕作の効率が悪い。小規模な農地でも活用可能な県内外の担い手とのマッチングの推進を、引き続きお願いする。	05 安芸太田町
5 6	農林水産局	3 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	(2) 飼料価格の高騰に直面している畜産農家への支援の継続	■飼料価格の高騰に直面している畜産農家への支援の継続 国際的な穀物需要やウクライナ情勢、為替相場の影響等により、粗飼料及び配合飼料等の価格は高騰・高止まりが続いており、畜産経営に多大な影響を与えている。 根本的な飼料価格高騰対策は、輸入飼料に過度に依存しない生産体制の構築が必要であるが、耕種農家が自給飼料を生産するためのマッチング体制、飼料を生産するための機械等の導入など、その体制構築はすぐにはできない。 畜産経営において、飼料代は経費の約5割を占めており、飼料価格の高騰、高止まりが続けば、離農につながりかねない状態である。 そのため、配合飼料価格安定制度に発動条件や補填額の算定ルール等の「新たな特例」が設けられたところではあるが、飼料の国内自給体制構築までの間、緊急対策事業での補てん金を継続するよう国への働きかけを要望する。 併せて、広島県独自の緊急支援事業での補てん金の継続を要望する。	01 府中市 04 安芸高田市 06 北広島町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
57	農林水産局	3 飼料価格等の高騰に直面する兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	(3) 農業用資材の価格高騰に対する生産コストの負担軽減措置	■農業用資材の価格高騰に対する生産コストの負担軽減措置 ウクライナ問題や急激な円安による影響により、農業用資材の高騰が農業経営に大きな影響を与えており、この状況は今後においても続くものと思われる。 特に水稲生産については、販売価格の低迷もあり、再生産費の確保も難しく、今後離農や耕作放棄地の拡大につながりかねない。 また、畜産経営における飼料等の高騰対策も含め、農業用資材の価格高騰に対する財政的負担の軽減措置を検討いただきたい。	06 北広島町 08 神石高原町
58	農林水産局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1) 小規模崩壊地復旧に係る事業の促進及び予算の確保	■小規模崩壊地復旧に係る事業の促進及び予算の確保 近年の局地的な集中豪雨等により、家屋裏山の土砂災害が多数発生しているが、工事実施箇所が限られてしまい、被災箇所の多くが工事実施できない。 小規模崩壊地復旧事業を促進するため、これまで以上の予算拡充をお願いしたい。	04 安芸高田市
59	農林水産局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(2) 治山事業等による防災・減災対策の推進	■治山事業等による防災・減災対策の推進 近年、集中豪雨の頻発など異常気象の増加による災害の激甚化が懸念されており、多くの災害発生箇所、危険箇所について対策要望を行っている。土石流、がけ崩れなどの災害から住民の安全安心を確保するため、早期に計画的な山地災害対策が行われるよう要望する。 また、小規模崩壊地復旧事業についても、計画的な工事が行えるよう予算規模の拡充及び継続的な予算確保について要望する。	01 府中市 04 安芸高田市
60	農林水産局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(3) 浸水（排水路）対策事業実施の確実な推進	■浸水（排水路）対策事業実施の確実な推進 平成30年7月西日本豪雨や近年頻発する局地的な豪雨及び台風等に伴い、芦田川の水位上昇や排水路が脆弱であることにより市内各地で民家の浸水被害が多発しており、住民からも改善要望があり、住民とともに早期に改良計画を検討し改善を図る必要がある。 現在、当市では、浸水対策を進めるに当たり、市街地区域における排水対策について現地調査し、対策について検討を行っている。改良するに当たっては、長期的な視点も必要と考えている。さらに、人口減少や農業従事者の減少・高齢化による樋門の管理等の課題も県内全域のものとする。 排水路等の改良や樋門操作の自動化・遠隔化による管理の省力化等の整備に当たり、自治体の負担を軽減するよう財政的支援について、更なる交付金の拡充や起債措置などの財政的支援を要望する。	01 府中市
61	農林水産局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(4) ため池総合対策の推進	■ため池総合対策の推進 防災重点ため池（府中市141箇所）の劣化・豪雨診断を広島県において進めていただいている。令和5年度末には、すべての診断結果が判明し、防災工事（全面改修・部分改修・廃止工事）の必要なため池も膨大な数になることが想定され、防災対策の加速化、効率化を図るため、県と市町で役割分担し、防災工事を推進していくことが重要である。府中市においては、土木技術職員の確保が非常に困難な状況が続いており、また、ため池整備の経験職員も少ないため、今後、団体営によるため池防災対策を推進していくためには、国、県の技術的な支援を要望する。 また、令和30年度末までの特措法による財政支援について、期間内での防災対策を全て完了することは、対策数が膨大な数であり難しいことが想定されるため、特措法の期限延長について要望を行っていただきたい。	01 府中市
62	農林水産局	5 その他の要望	(1) 基盤整備事業の予算確保及び中心経営体農地集積促進事業の継続	■基盤整備事業の予算確保及び中心経営体農地集積促進事業の継続 農業を担う若者が減少し、農業者の高齢化が急速に進んでいる。また、生産資材の価格高騰や農産物価格の低迷により、生産者は厳しい環境の中で農業経営を余儀なくされている。このような現状の中、担い手を中心とする効率的な農業の実現と地域農業を支える次世代の担い手育成が重要な課題である。 世羅町西大田地区においては、令和3年度より区画整理工事に着手し、令和6年度工事完了予定である。 今後は園芸作物生産による収益拡大と資材の共同購入や機械の共同利用による生産コストの低減や雇用創出を図り、効率的・安定的な経営体を目指すこととしている。 担い手の経営安定を図るためには、収益性の高い園芸作物の導入が必要であり、そのためには基盤整備を早期に完了する必要がある。 基盤整備事業（農業競争力強化農地整備事業・農地中間管理機構関連農用地整備事業）の早期完了を図るための予算確保を国に働きかけていただきたい。また、農地中間管理機構関連農用地整備事業における令和6年度より拡充された「省力化整備事業」については、各事業要件（収益性20%以上・コスト削減20%以上等）についての情報提供及び取組支援を要望する。	06 北広島町 07 世羅町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
6 3	農林水産局 【新規】	5 その他の要望	(2) 地域計画策定後の農地中間管理機構の活用による利用権設定について	■<u>地域計画策定後の農地中間管理機構の活用による利用権設定について</u> 地域計画を策定・公表後については、これまで、農業委員会が行っていた「農用地利用集積計画」がなくなり、農地中間管理機構を通じて行う「農用地利用集積等促進計画」に統合され、中間管理権の取得や耕作料の徴収・支払など、多量な事務処理等が予想される。その事務処理は、市町の職員では対応しきれないため、農地中間管理機構の中で事務処理を行う職員や予算の確保を要望する。	04 安芸高田市
6 4	農林水産局 【新規】	5 その他の要望	(3) ツキノワグマによる農業被害及び生活環境被害を防止するための効果的な対策の実施	■<u>ツキノワグマによる農業被害及び生活環境被害を防止するための効果的な対策の実施</u> 県内におけるクマの目撃情報は、令和5年度では724件で、前年対比で約1.5倍増加し、令和6年4月～6月についても前年同時期を大幅に上回る217件となり増加傾向で推移しており、クマに対する不安な生活を余儀なくされている。 については、住民の安全確保及び農林畜産業被害を軽減するため、クマによる被害が予測される場合において速やかに対応できる体制を構築するとともに住民への正しい知識の普及や研修会等を実施するなど、クマの出没に係る対策を早急に講じるよう要望する。	03 庄原市 04 安芸高田市 05 安芸太田町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
65	土木建築局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(1) 土師ダム周辺のトイレの整備	■土師ダム周辺のトイレの整備 桜の名所としても知られる土師ダム湖畔は、年間15万人の入込観光客がある人気のスポットである。その周辺に、国及び県が設置されている老朽化したトイレがある。 中でも、八千代湖駐車場トイレ、三田谷公園トイレは老朽化が著しく、利用者からの苦情が聞かれているため、新しい生活様式に対応した清潔感のあるトイレ整備を要望する。	04 安芸高田市
66	土木建築局	2 中国自動車道の効果的な活用による地域振興	(1) 高速道路利用料金の割引制度の導入	■高速道路利用料金の割引制度の導入 中国横断自動車道尾道松江線の全線開通によって、広島県内では、山陽道と中国道の東西を走る高速道路がつながり、ヒトやモノの動きが一層活発になっている。 過疎地域を取り巻く状況は依然として厳しいため、観光産業や企業活動などにより、継続してヒト・モノが動く仕組みづくりが必要である。過疎地域にある高速道路のインターチェンジを活用する自動車について、高速道路利用料金の割引制度の導入を求める（吉和、戸河内、広島北、千代田、高田、三次、三次東、庄原、東城のインターチェンジを活用する車両について、通行料金のインセンティブを導入する等）。また、中国縦貫自動車道の利便性向上のため、沿線地域の活性化を図るため、ETC2.0の更なる普及活動と各IC周辺のハード、ソフト両面の活性化策についての支援をお願いする。	協議会提案
67	土木建築局	3 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1)-1 高規格道路江府三次道路の整備促進	■高規格道路江府三次道路の整備促進 江府三次道路は、鳥取県日野郡江府町から広島県三次市に至る延長約86kmの高規格道路で、国道183号のバイパスとしても機能している。しかしながら、広島県内の総延長約49kmのうち、供用開始されているのは「高道路」の約3kmのみとなっており、全区間の早期完成が望まれている。 こうした中、国の直轄権限代行区間として整備を推進され、令和7年度に一部区間の開通見通しが示されている全長12kmの「鍵掛峠道路」について、引き続き着実な取組をお願いする。 また、未着手区間38kmの早期事業着手についてお願いする。	03 庄原市
68	土木建築局	3 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1)-2 高規格道路東広島高田道路の早期指定	■高規格道路東広島高田道路の早期指定 安芸高田市を横断している中国縦貫自動車道の高田ICと、東広島市の山陽自動車道の高屋ICを連絡することにより、広島県西北地区と東広島圏域との広域交流の推進、及び県中央地区と広島空港を連絡するフライト軸としての機能強化が図られるため、吉田～美土里間及び東広島～向原間の「調査区間」への早期指定を要望する。	04 安芸高田市
69	土木建築局	3 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(2) 広島中央フライトロードの早期整備	■広島中央フライトロードの早期整備 広島中央フライトロードは、広島空港と山陽自動車道、中国横断自動車道尾道松江線を相互に連絡する重要な路線であり、平成23年に広島空港ICから大和南ICまでの約10kmが供用開始されている。全区間の早期完成に向け、残る三原市大和町から世羅郡世羅町までの約14kmの調査区間についても、引き続き着実な整備促進を要望する。	07 世羅町
70	土木建築局	3 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(3) 広島～江津間道路の整備促進	■広島～江津間道路の整備促進 当該道路は、中国山地に隔てられた広島・島根を貫く基幹道路として、両県の人的・物的な交流促進と地域の一体的発展に寄与するものである。本道路を構成する道路のうち広島県管理のものは、主要地方道安佐豊平芸北線、国道433号、国道186号、一般県道都川中野線、主要地方道旭戸河内線及び一般県道今福芸北線であり、総延長45kmのうち約40kmは改良済みである。 については、残る未改良区間についても、早期に整備をお願いしたい。	協議会提案
71	土木建築局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1)-1 砂防事業の促進	■砂防事業の促進 平成30年7月豪雨により、溪流からの土砂流出や急傾斜地崩壊などの土砂災害が多数発生し、近隣に居住する住民の不安は深刻なものになっている。 現在、府中市では、4箇所の砂防事業に取り組んで頂いているが、今後の梅雨や台風による集中豪雨も想定される中、これらの地区は土砂災害の危険性が非常に高い状況であり、住民が安全安心に生活できるよう、早期の安全対策を要望する。	01 府中市
72	土木建築局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1)-2 砂防事業の促進	■砂防事業の促進 国土保全を始め、災害防止の面からも、安全で快適な市民生活を実現し、活力ある産業基盤を確立するため、砂防の早期整備を要望する。	別表のとおり
73	土木建築局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(2) 河川改修の促進	■河川改修の促進 国土保全を始め、災害防止の面からも、安全で快適な市民生活を実現し、活力ある産業基盤を確立するため、河川の整備の推進及び河川改修の促進を要望する。	別表のとおり

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
74	土木建築局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(3) 河川堆積土及び立木等の流路支障物の定期的な撤去等	■河川堆積土及び立木等の流路支障物の定期的な撤去等 河川への堆積土や流木等の流路支障物により流下能力を阻害している箇所が見られる。接続流入する市町管理河川の水位上昇の一因ともなることから、定期的な対応を求める。	協議会提案
75	土木建築局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(4) 浸水(排水路)対策事業実施の確実な推進	■浸水(排水路)対策事業実施の確実な推進 平成30年7月西日本豪雨や近年頻発する局地的な豪雨及び台風等に伴い、芦田川の水位上昇や排水路が脆弱であることにより市内各地で民家の浸水被害が多発しており、住民からも改善要望があり、住民とともに早期に改良計画を検討し改善を図る必要がある。 現在、当市では、浸水対策を進めるに当たり、市街地区域における排水対策について現地調査し、対策について検討を行っている。改良するに当たっては、長期的な視点も必要と考えている。さらに、人口減少や農業従事者の減少・高齢化による樋門の管理等の課題も県内全域のものとする。 排水路等の改良や樋門操作の自動化・遠隔化による管理の省力化等の整備に当たり、自治体の負担を軽減するよう財政的支援について、更なる交付金の拡充や起債措置などの財政的支援を要望する。	01 府中市
76	土木建築局	4 災害復旧・復興事業、国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(5) 急傾斜地崩壊対策事業の促進(貴船地区)	■急傾斜地崩壊対策事業の促進(貴船地区) この地区は幾度も斜面災害が発生し、当市において最初に土砂災害防止法による土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定された。また、当該斜面下には高校・小学校などの教育施設や、保育所・幼稚園などの災害時要援護者関連施設がある。 近年では、平成22年7月14日に吉田高校の裏山が崩壊し、建物等への被害も発生しており、地域住民も日常的に不安な生活を送っていることから、早期の安全対策が望まれる。	04 安芸高田市
77	土木建築局	5 その他の要望	(1) 橋梁長寿命化修繕計画における修繕事業実施の確実な推進	■橋梁長寿命化修繕計画における修繕事業実施の確実な推進 市が管理する老朽化した橋梁の急速な増大に対応するため、今から適時適切な維持補修を実施しなければ集中的に大規模な補修や架け替えが必要となり、今後大きな財政負担が必要となる。 アセットマネジメントを導入して、費用の平準化及び橋梁の長寿命化を図り、市内の道路網の安全性並びに信頼性を確保するものであり、確実にこの橋梁長寿命化修繕計画を実施していくための財源確保及び技術的支援を要望する。 橋梁点検については、5年に一度の点検が義務付けられており、毎年度多額の費用が必要となっている。自治体の負担を軽減するよう、補修工事済や損傷度Ⅰの橋梁については、点検頻度や方法の見直しを行い、財政的支援についても、更なる交付金の拡充や起債措置などの財政的支援を要望する。	01 府中市
78	土木建築局	5 その他の要望	(2) せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備	■せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備 せら県民公園(ふれあいの広場、自然生態の里の一部)開園により、県民のやすらぎ拠点施設として利用いただいているが、全体計画面積63haのうち整備されているのは27.2haであり、多くが山林のままである。 せら県民公園としての機能を発揮するためには、整備されていない山林が有効活用されるとともに、より一層の安全管理が図られることが課題である。 中国横断自動車道尾道松江線が全線開通したことにより、新たな人の流れが生まれており、この流れに対応するためにも、未供用部分の整備を含め、せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備を要望する。	07 世羅町
79	土木建築局	5 その他の要望	(3) 下水道処理施設の改築更新事業に係る財政支援	■下水道処理施設の未普及対策事業に必要な国費支援の継続 令和8年度末までの汚水処理施設整備概成のため、未普及対策事業を実施している。 しかし、概成後においても地域の実情に応じて下水道未整備地区については整備を継続していく必要がある。 概成後は予算配分が少なくなることが危惧されるため、未普及人口及び自治体の財政状況を考慮した概成年度の見直しや、令和9年度以降の未普及対策支援継続を要望する。	07 世羅町
80	土木建築局	5 その他の要望	(4) 道の駅再整備に係る一体的整備	■道の駅再整備に係る一体的整備 安芸太田町の道の駅「来夢とごうち」は、建屋の老朽化や国道191号混雑等の問題に加え、道の駅と周辺施設の周遊性や各観光地へ誘導する仕掛けが乏しい。また、山間部に位置する本町の主要道路(国道191号、国道186号等)が大雨・大雪等の災害時に通行止めになった場合の代替道路が限られるため、一時的に車両を退避でき、道路利用者の安全・安心につながる最新情報を発信できる拠点が無い。 そこで、新たな観光・産業振興の拠点として町全体の活性化に貢献すると同時に、近年頻発している大規模な災害の防災拠点としての機能を展開させるために道路管理者である広島県と一体的に再整備することを要望する。	05 安芸太田町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
8 1	教育委員会	1 地域に根差した県立高等学校の存続を含めた教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(1) 教職員体制の充実	■教職員体制及び教職員定数の充実 臨時的任用者や非常勤講師については、関係教育事務所に支援を受けて適正配置に努めているが、教職員の病休及び産休・育休取得等に伴う欠補数に対応する人材確保並びに初任者も含め、特に若い職員の辞職が続いていることが課題となっている。中山間地域の地理的要因により、通勤時間等を含めた人材確保が困難であることを踏まえ、全県的課題である教職員確保に最大限尽力していただくとともに、県全体を把握している県教育委員会の支援は重要であることから、今後も市町の教育委員会の支援を継続していただくよう要望する。 また、管理職の登用について、現状のなり手不足を鑑み、管理職選考だけではなく、任命制度の導入など柔軟な選考試験制度の見直しを検討していただくよう要望する。	01 府中市 02 三次市 03 庄原市
8 2	教育委員会	1 地域に根差した県立高等学校の存続を含めた教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(2) ICT活用による学習への支援	■ICT活用による学習への支援 GIGAスクール構想が推進され、児童生徒が端末を校外に持ち出すことで、地域の中に自らの学びを発見し、生涯にわたるICT機器の活用機会につなぐ取組を進めるとともに、オンライン学習も見通して活用頻度を一層加速させている。 今後の児童生徒一人1台端末の更新時期が数年後に集中し、財政負担が増すことが予測される。児童生徒一人1台端末は、その更新サイクルが短いことに加えて既存機器の廃棄費用も加算されることも踏まえると、初期整備だけでなく今後発生することが確実である更新費用についても財政措置するよう、国への要望を継続するようお願いしたい。 一方、教職員用の一人1台端末については、地方交付税措置はされているものの、十分な台数を整備するまでの予算は確保できず、教職員は各校に割り当てられた台数を共有して使用しているという課題があるため、授業での端末利活用を促進するためにも、教職員用の一人1台端末も補助対象となるよう、国への働きかけを要望する。	01 府中市 02 三次市
8 3	教育委員会	1 地域に根差した県立高等学校の存続を含めた教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(3) 過疎地域における生徒数確保	■過疎地域における生徒数確保 過疎地域、とりわけ市の中心部から離れた周辺部においては、人口減少・少子化が著しく、今後、そうした地域においては、入学者数が減少することによって、地域の活力低下や人口減少に拍車がかかるのではないかと危惧している。 本市では、学校の存続に向けて、高校の魅力を高めて地域や市外県外からも選ばれる高校となるよう、学習塾や通学費支援、魅力向上コーディネーターの配置などの取組を行っている。また、中長期的な視点から、上下高校に行けば何が身につけられるか、何ができるかなどの出口戦略が重要であると考えており、大学やプロチームとの連携など、さらなる支援メニューを提案しながら、地域も巻き込んだ魅力づくりに取り組んでいく予定である。県・県教委としても、積極的に生徒獲得に向けた取組を行っていただきたい。	01 府中市
8 4 【新規】	教育委員会	1 地域に根差した県立高等学校の存続を含めた教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(4) 保育施設における保育料や副食費及び学校における給食費の保護者負担の軽減（免除）	■保育施設における保育料や副食費及び学校における給食費の保護者負担の軽減（免除） 少子化が急激に進行する中、子育て世帯への経済的負担を軽減する観点から、各市町は、独自に保育料・給食費等の負担軽減策を講じている。しかし、その施策内容の違いから近隣市町でも格差が生じてきているのが現状である。 市町独自に軽減（免除）を行った場合、例えば「子ども・子育て支援交付金（国1/3、県1/3、市町村1/3）」のような財源措置について、市町間の格差解消と財政基盤の弱い市町でも子育て世帯への経済的負担軽減策を展開できるよう、国、県からの支援を要望する。	06 北広島町
8 5 【新規】	教育委員会	1 地域に根差した県立高等学校の存続を含めた教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(5) 県立高等学校の全国募集基準緩和について	■県立高等学校の全国募集基準緩和について 町内唯一の県立高等学校である油木高等学校の存続については、地域振興や定住促進等に大きな影響があることから、現在、生徒数確保に向け、本町独自の様々な支援を行っている。 しかし、近年、本町においても出生数は毎年低下しており、児童生徒数は加速度的に減少していくことが考えられる。そのため、町立中学校から油木高等学校への進学者数も減少が見込まれ、存続危機の可能性が大きい状況である。 今後の対策として、県外募集について「1学年1学級規模」の基準を緩和することにより、現行の県内募集から募集範囲を拡大した全国募集を可能とすることをお願いしたい。	08 神石高原町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
86	教育委員会 【新規】	2 広島県DX加速プランにおける全県的なDXの推進	(1) 教育行政におけるシステムの県内統一による、より一層の働き方改革の推進	■教育行政におけるシステムの県内統一による、より一層の働き方改革の推進 教育行政においては、県と市町が連携する部分が大変多い。しかしながら、教職員の管理や、各市町による校務支援システムの独自導入など、県とのスムーズな連携が図りにくい現状がある。 2026年度以降、クラウド型の校務支援システム導入を進めるという方針が文部科学省から示された。教育行政に係るシステムの統一を図ることができれば、県から得た教職員情報を各市町のシステムやフォーマットに改めて入力し直したり、県教委からの調査を市教委が各学校に伝え、集約したりといった膨大な時間のかかる作業を減らすことができると考える。 このことから、教育行政の人事管理システムや校務支援システムの県内統一を要望する。	02 三次市
87	教育委員会	3 その他の要望	(1) 文化財保護法に基づく保存活用計画の策定	■文化財保護法に基づく保存活用計画の策定 特別名勝三段峡の峡内については、災害や冬季明けの融雪等の度に遊歩道の陥没や路肩の崩落が発生し復旧の間は入峡できないことから、三段峡の保存・活用の基本的な計画を広島県において作成、実施することにより、地域総がかりで三段峡を守り、活かし、存続につなげていく必要がある。 毎年の災害等により三段峡内の通行できない箇所が増えてきており、特に行楽シーズンに観光客を受け入れることができず、周辺の観光施設は深刻な状況となっている。管理団体である広島県におかれては、三段峡保存活用計画を作成し、保存・活用に関する考え方を整理し、具体的な取組の推進を要望する。	05 安芸太田町

令和7年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
88	警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(1) 信号機等交通安全施設の整備促進	■信号機等交通安全施設の整備促進 交通安全推進のため、地元からの要望や整備の必要性を考慮いただき、要望信号機等交通安全施設の整備促進を要望する。	協議会提案
89	警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(2) 警察施設の整備促進	■警察施設の整備促進 安全で安心な地域づくりのため、防犯及び防災拠点となる警察署、交番及び駐在所の果たす役割は非常に重要であり、少子高齢化が急速に進む中、地域住民の警察機関に対する期待はますます大きいものとなっている。 こうした中、警察施設については、計画的に整備を進められているところであるが、地域住民に身近な交番・駐在所、耐震化工事が実施された警察署についても、バリアフリー化やトイレの改修等が実施されていない施設がある。 引き続き、社会情勢の変化や老朽状況等を踏まえつつ、安全で機能性の高い警察施設への計画的な整備を要望する。	協議会提案

令和7年度 国道・県道要望路線

1. 高規格道路

順位	路線名	市町	要望内容		箇所
1	江府三次道路	庄原市	早期整備	道路改良	鳥取県日野郡江府町～広島県三次市（鍵掛峠道路）
2	東広島高田道路	安芸高田市	早期整備	道路改良	東広島市～安芸高田市美土里町
3	広島中央フライトロード	世羅町	早期整備	道路改良	三原市大和町～世羅郡世羅町

2. 国 道

順位	路線名	市町	要望内容		箇所
1	486号	府中市	早期整備	交通安全施設	府中市父石町
2	486号	府中市	早期整備	交通安全施設	府中市篠根町
3	432号	府中市	早期整備	交通安全施設	府中市上下町矢野
4	486号	府中市	整備要望	交通安全施設	府中市目崎町
1	183号	三次市	早期整備	道路改良	三次市十日市中 （三次拡幅）
2	375号	三次市	早期整備	道路改良	三次市日下町 （引字根工区）
3	375号	三次市	早期整備	交通安全施設	三次市十日市南
4	375号	三次市	早期整備	交通安全施設	三次市三和町敷名
5	183号	三次市	早期整備	交通安全施設	三次市四拾貫町
1	314号	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市東城町東城～下川西（東城バイパス2工区）
2	183号	庄原市	早期整備	交通安全施設	庄原市西城町平子
3	183号	庄原市	早期整備	交通安全施設	庄原市西城町奥名
4	432号	庄原市	早期整備	交通安全施設	庄原市高野町新市
5	432号	庄原市	早期整備	交通安全施設	庄原市高野町
6	183号	庄原市	早期整備	交通安全施設	庄原市尾引町
7	182号	庄原市	整備要望	道路改良	庄原市東城町市街地（福代方面）
8	432号	庄原市	整備要望	道路改良	庄原市川手町
1	54号（可部バイパス）	安芸高田市	早期整備	道路改良	広島市安佐北区大林 （可部バイパス・上根バイパス接続）
2	54号（歩道改築等交通安全施設整備）	安芸高田市	早期整備	交通安全施設	安芸高田市八千代町勝田、安芸高田市八千代町佐々井
3	54号（自転車歩行者道整備）	安芸高田市	早期整備	交通安全施設	安芸高田市八千代町下根
4	54号（歩道整備）	安芸高田市	早期整備	交通安全施設	安芸高田市吉田町川本

令和7年度 国道・県道要望路線

5	54号（歩道改築等交通安全施設整備）	安芸高田市	整備要望	交通安全施設	安芸高田市吉田町中馬、安芸高田市甲田町下小原
6	433号	安芸高田市	整備要望	道路改良	安芸高田市高宮町佐々部
1	191号	安芸太田町	早期整備	道路改良	安芸太田町松原
2	186号	安芸太田町	早期整備	交通安全	安芸太田町中筒賀
3	186号	安芸太田町	整備要望	道路改良	安芸太田町下殿河内
4	433号	安芸太田町	整備要望	道路改良	安芸太田町坪野
5	186号	安芸太田町	早期整備	道路災害防除	安芸太田町下殿河内
6	186号	安芸太田町	早期整備	道路災害防除	安芸太田町上筒賀
7	191号	安芸太田町	早期整備	道路災害防除	安芸太田町松原～川手
8	191号	安芸太田町	早期整備	道路災害防除	安芸太田町遊谷
9	191号	安芸太田町	早期整備	道路災害防除	安芸太田町坪野～穴
10	433号	安芸太田町	早期整備	道路災害防除	安芸太田町加計
1	186号	北広島町	早期整備	交通安全施設	北広島町川小田
2	433号	北広島町	早期整備	道路改良	北広島町戸谷
3	186号	北広島町	早期整備	交通安全施設	北広島町細見
4	186号	北広島町	整備要望	交通安全施設	北広島町荒神原
5	433号	北広島町	整備要望	道路改良	北広島町戸谷（獅子岩）
6	433号	北広島町	整備要望	道路改良	北広島町川戸～惣森
7	433号	北広島町	整備要望	道路改良	北広島町下石
8	261号	北広島町	整備要望	交差点改良	北広島町有田 浜田八重可部線交差点
1	432号	世羅町	早期整備	道路改良	世羅町賀茂 （賀茂バイパス）
1	182号	神石高原町	早期整備	交通安全施設	神石高原町油木安田
2	182号	神石高原町	早期整備	道路改良	神石高原町坂瀬川
3	182号	神石高原町	早期整備	交通安全施設	神石高原町井関
4	182号	神石高原町	整備要望	道路改良	神石高原町井関

※早期整備…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている路線及び再生改良事業により待避所設置等を行う
整備要望…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない路線

令和7年度 国道・県道要望路線

3. 主要地方道

順位	路線名	市町	要望内容		箇所
1	府中松永線 (都) 栗柄広谷線	府中市	早期整備	道路改良	府中市栗柄町～府中市高木町
2	新山府中線 (都) 栗柄広谷線	府中市	早期整備	道路改良	府中市高木町
3	府中上下線	府中市	早期整備	交通安全施設	府中市篠根町
1	吉舎油木線	三次市	早期整備	道路改良	三次市甲奴町本郷
2	甲山甲奴上市線	三次市	早期整備	道路改良	三次市甲奴町太郎丸
3	庄原作木線	三次市	早期整備	交通安全施設	三次市君田町石原
4	吉舎豊栄線	三次市	早期整備	交通安全施設	三次市吉舎町辻
5	三次高野線	三次市	早期整備	交通安全施設	三次市君田町泉吉田
6	世羅甲田線	三次市	早期整備	交通安全施設	三次市三和町羽出庭
7	三次庄原線	三次市	早期整備	交通安全施設	三次市三良坂町光清
1	西城比和線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市比和町坊地
2	足立東城線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市東城町長者山
3	西城比和線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市西城町黒谷上
4	東城西城線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市東城町保田
5	甲山甲奴上市線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市総領町上市～抜湯
6	東城西城線	庄原市	整備要望	道路改良	庄原市東城町下森
7	庄原東城線	庄原市	整備要望	道路改良	庄原市東城町雨連
8	三次高野線	庄原市	整備要望	道路改良	庄原市口和町札が峠
1	吉田豊栄線	安芸高田市	早期整備	交通安全施設	安芸高田市向原町戸島
2	広島三次線	安芸高田市	早期整備	交通安全施設	安芸高田市向原町坂
3	吉田邑南線	安芸高田市	整備要望	交通安全施設	安芸高田市吉田町千川～美土里町瀬木
4	吉田邑南線	安芸高田市	早期整備	交通安全施設	安芸高田市美土里町横田
5	広島三次線	安芸高田市	早期整備	交通安全施設	安芸高田市甲田町高田原
6	吉田邑南線	安芸高田市	早期整備	道路改良	安芸高田市美土里町北

令和7年度 国道・県道要望路線

1	千代田八千代線	北広島町	早期整備	道路改良	北広島町畑
2	芸北大朝線	北広島町	早期整備	道路改良	北広島町鳴滝
3	安佐豊平芸北線	北広島町	早期整備	道路改良	北広島町烏帽子
4	千代田八千代線	北広島町	整備要望	道路改良 橋梁架換	北広島町惣森
5	芸北大朝線	北広島町	整備要望	道路改良	北広島町筏津
6	浜田八重可部線	北広島町	整備要望	交通安全施設	北広島町大朝
7	千代田八千代線	北広島町	早期整備	交差点改良	北広島町壬生
1	甲山甲奴上市線	世羅町	早期整備	道路改良	世羅町赤屋
2	世羅甲田線	世羅町	早期整備	交通安全施設	世羅町賀茂
3	吉舎豊栄線	世羅町	早期整備	交通安全施設	世羅町小国 冠
4	府中世羅三和線	世羅町	早期整備	道路改良	世羅町青近～別迫
5	三次大和線	世羅町	整備要望	道路改良 交通安全施設	世羅町下津田
1	吉舎油木線	神石高原町	早期整備	道路改良	神石高原町長者原（トンネル）
2	芳井油木線	神石高原町	早期整備	道路改良	神石高原町上豊松
3	三原東城線	神石高原町	早期整備	交通安全施設	神石高原町福永
4	新市七曲西城線	神石高原町	整備要望	道路改良	神石高原町父木野

※早期整備…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている路線及び再生改良事業により待避所設置等を行う
整備要望…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない路線

令和7年度 国道・県道要望路線

4. 県 道

順位	路線名	市町	要望内容		箇所
1	木野山府中線 (出口工区)	府中市	早期整備	道路改良	府中市出口町
2	新山府中線	府中市	早期整備	道路改良	府中市広谷町
3	篠根高尾線	府中市	早期整備	待避所設置	府中市河面町
4	別迫上下線	府中市	整備要望	道路改良	府中市上下町国留
5	宇賀矢野線	府中市	整備要望	道路改良	府中市上下町矢多田
1	三次江津線 (都)巴橋栗屋線)	三次市	早期整備	道路改良	三次市粟屋町(祝橋)
2	宇賀安田線	三次市	早期整備	道路改良	三次市甲奴町宇賀品
3	宇賀安田線	三次市	整備要望	道路改良	一宮谷～六ツ宗
1	新市三次線	庄原市	早期整備	交通安全施設	庄原市口和町永田
2	比婆山公園線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市西城町上尺田～上
3	比婆山公園森脇線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市西城町上尺田
4	中領家庄原線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市総領町五箇
5	実留春田線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市春田町野本
6	下千鳥小奴可停車場線	庄原市	早期整備	道路改良	庄原市東城町内堀
7	比婆山公園森脇線	庄原市	整備要望	道路改良	庄原市比和町越原
8	道後山公園線	庄原市	整備要望	道路改良	庄原市西城町三坂
9	下門田泉吉田線	庄原市	整備要望	道路改良	庄原市高野町高暮
1	三次江津線	安芸高田市	早期整備	待避所設置	安芸高田市高宮町 式敷、所木、信木、乙木
1	弁財天加計線	安芸太田町	早期整備	道路改良	安芸太田町土居
2	澄合豊平線	安芸太田町	早期整備	道路改良	安芸太田町穴

令和7年度 国道・県道要望路線

1	七曲千代田線	北広島町	早期整備	交通安全施設	北広島町阿坂
2	下石八重線	北広島町	早期整備	道路新設 橋梁架設	北広島町有間～春木
3	都志見千代田線	北広島町	早期整備	交通安全施設	北広島町今田
4	八幡雲耕線	北広島町	整備要望	道路改良	北広島町東八幡原～雲耕
5	都川中野線	北広島町	整備要望	道路改良	北広島町草安
6	八幡雲耕線	北広島町	整備要望	道路改良	北広島町雲耕
7	七曲千代田線	北広島町	整備要望	道路改良	北広島町七曲
8	志路原大朝線	北広島町	整備要望	線形改良	北広島町大朝
9	広島豊平線	北広島町	整備要望	道路改良	北広島町烏帽子～今吉田
10	新庄千代田線	北広島町	整備要望	交通安全施設	北広島町新庄
1	宇賀安田線	世羅町	早期整備	道路改良	世羅町安田
2	東上原中原線	世羅町	早期整備	交通安全施設	世羅町川尻～宇津戸
3	徳市津口線	世羅町	整備要望	道路改良	世羅町黒淵
4	別迫上下線	世羅町	整備要望	道路改良	世羅町青近
5	中安田田打線	世羅町	整備要望	交通安全施設	世羅町田打～重永
6	宇津戸八幡線	世羅町	整備要望	道路改良	世羅町宇津戸
1	草木高光線	神石高原町	早期整備	道路改良	神石高原町高光
2	木割谷小吹線	神石高原町	早期整備	道路改良	神石高原町近田
3	三和油木線	神石高原町	早期整備	道路改良	神石高原町安田
4	帝釈峡井関線	神石高原町	整備要望	道路改良	神石高原町阿下
5	牧油木線	神石高原町	整備要望	道路改良	神石高原町油木
6	前原谷仙養線	神石高原町	整備要望	道路改良	神石高原町笹尾
7	原谷神石線	神石高原町	整備要望	道路改良	神石高原町福永
8	三和油木線	神石高原町	整備要望	道路改良	神石高原町広石
9	前原谷仙養線	神石高原町	整備要望	道路改良	神石高原町下豊松

※早期整備…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている路線及び再生改良事業により待避所設置等を行う
整備要望…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない路線

令和7年度 改修要望河川

1. 河川（砂防河川を除く）

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 御調川	府中市	早期改修	府中市父石町 ～ 府中市篠根町
1	一級河川 国兼川	三次市	早期改修	三次市和知町
2	一級河川 大谷川	三次市	早期改修	三次市畠敷町
3	一級河川 板木川	三次市	早期改修	三次市下志和地町
4	一級河川 片野川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
5	一級河川 馬洗川	三次市	早期改修	三次市吉舎町丸田
6	一級河川 西城川	三次市	早期改修	三次市西河内町
7	一級河川 馬洗川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
8	一級河川 芋面川	三次市	早期改修	三次市廻神町
1	一級河川 成羽川	庄原市	早期改修	庄原市東城町 五反田橋上流
2	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市本町～高町
3	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市西城町（可愛橋）～川西町
4	一級河川 国兼川	庄原市	早期改修	三次市向江田町～庄原市七塚町
5	一級河川 成羽川	庄原市	早期改修	庄原市東城町 五反田橋下流
6	一級河川 成羽川	庄原市	整備要望	庄原市東城町小奴可
7	一級河川 福代川	庄原市	整備要望	庄原市東城町福代
1	一級河川 大土川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町高田原
2	一級河川 多治比川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市吉田町多治比、吉田
3	一級河川 本村川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町上甲立
4	一級河川 生田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町丸原、船木、佐々部
5	一級河川 山田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町上小原
6	一級河川 油川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町中馬
7	一級河川 見坂川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町長田、保垣
8	一級河川 今井谷川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町下甲立
9	一級河川 戸島川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町戸島
10	一級河川 房後川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町房後

11	一級河川 田草川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町川根
12	一級河川 大土川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町高田原
1	一級河川 丁川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町加計
2	一級河川 筒賀川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町上筒賀
3	一級河川 西宗川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町穴
1	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町川戸
2	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町新庄
3	一級河川 志路原川	北広島町	早期改修	北広島町春木
4	一級河川 小河内川	北広島町	早期改修	北広島町今吉田
5	一級河川 都合谷川	北広島町	整備要望	北広島町本地
6	一級河川「柴木川」	北広島町	整備要望	北広島町西八幡原
1	一級河川 宇津戸川	世羅町	早期改修	世羅町宇津戸
2	一級河川 神崎川	世羅町	早期改修	世羅町東神崎
3	一級河川 溝熊川	世羅町	整備要望	世羅町山中福田
4	一級河川 矢熊川	世羅町	整備要望	世羅町宇津戸
5	一級河川 美波羅川	世羅町	整備要望	世羅町黒川
6	一級河川 芦田川	世羅町	整備要望	世羅町賀茂・川尻
7	一級河川 田打川	世羅町	整備要望	世羅町重永
8	一級河川 手綱川	世羅町	整備要望	世羅町本郷
1	一級河川 阿下川	神石高原町	早期改修	神石高原町阿下

※早期改修…「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている河川及び災害等により緊急的に実施している箇所（多治比川）
 整備要望…「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない河川

2. 砂防指定地内河川

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	宮ノ間川	府中市	早期整備	府中市河佐町
2	観音谷川	府中市	早期整備	府中市広谷町
3	大畔谷川	府中市	早期整備	府中市上下町上下
4	僧殿川	府中市	早期整備	府中市僧殿町
5	四日市川	府中市	早期整備	府中市栗柄町
6	蔭地川	府中市	早期整備	府中市篠根町
7	石ヶ宇津川	府中市	早期整備	府中市木野山町
1	便坂川	三次市	早期整備	三次市作木町上作木
2	日南川	三次市	早期整備	三次市三良坂町日南
3	常清滝川	三次市	早期整備	三次市作木町下作木
4	桜谷川	三次市	早期整備	三次市吉舎町吉舎
5	天楽川 1 号	三次市	早期整備	三次市作木町下作木
6	鍋屋谷川	三次市	早期整備	三次市粟屋町中ノ村
7	川東川 2 号	三次市	早期整備	三次市君田町藤兼
8	恵木谷川	三次市	早期整備	三次市畠敷町
9	中ノ村川 (27)	三次市	早期整備	三次市粟屋町中ノ村
10	上布野川	三次市	早期整備	三次市布野町上布野
1	市場川	庄原市	早期改修	庄原市高町
2	大内谷川	庄原市	早期改修	庄原市濁川町
3	下領家右下谷①	庄原市	早期改修	庄原市総領町
4	神宮寺川	庄原市	早期改修	庄原市口和町
5	学恩寺川	庄原市	早期改修	庄原市東城町
6	宮奥谷川	庄原市	早期改修	庄原市比和町
7	高橋川	庄原市	早期改修	庄原市高町
8	忍地沖川	庄原市	早期改修	庄原市比和町
9	千代谷川	庄原市	早期改修	庄原市西城町
10	上本谷川	庄原市	早期改修	庄原市口和町

1	明神谷川	安芸高田市	早期整備	安芸高田市向原町坂
2	小原川	安芸高田市	早期整備	安芸高田市吉田町入江
3	平林川	安芸高田市	早期整備	安芸高田市向原町坂
1	井仁口川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町中筒賀
2	小僧津川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町昌原
3	宇佐谷川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町坪野
4	青ヶ迫川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町上殿
5	坪野川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町坪野
6	奥の畑谷川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町加計
7	大蔵谷川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町上筒賀
1	伊勢坊谷川	北広島町	早期整備	北広島町新光
2	海見山川	北広島町	早期整備	北広島町本地
3	火の山川	北広島町	早期整備	北広島町中山
4	滝脇川	北広島町	早期整備	北広島町阿坂
5	門前川	北広島町	早期整備	北広島町大塚
6	広能川	北広島町	早期整備	北広島町本地
7	木次川	北広島町	早期整備	北広島町木次
8	根の谷川	北広島町	整備要望	北広島町南方
9	出原川	北広島町	整備要望	北広島町南方
10	東別所川	北広島町	整備要望	北広島町本地
1	弁財天川	世羅町	早期整備	世羅町宇津戸
2	西成藤川	世羅町	早期整備	世羅町別迫
1	西父木野川支川3	神石高原町	早期整備	神石高原町父木野

※早期改修…「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている河川
整備要望…「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない河川